

公益  
社団法人 松江青年会議所

2020 年度 事業報告書

2020 年度 事業決算書

2021 年度 事業計画書

2021 年度 事業予算書



2021 年度 公益社団法人日本青年会議所 スローガン

**Idea & Action**  
**光を放つ起点となろう！**

2021 年度 公益社団法人松江青年会議所 スローガン

**当事者意識** ~考えが変われば行動が変わる  
行動が変われば松江が変わる~

## **The Creed of Junior Chamber International**

### **We believe;**

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality;

And that service to humanity is the best work of life.

## **JCI Mission**

To provide development opportunities that empower young people to create positive change.

## **JCI Vision**

To be the leading global network of young active citizens.

## **JC 宣言**

日本の青年会議所は  
希望をもたらす変革の起点として  
輝く個性が調和する未来を描き  
社会の課題を解決することで  
持続可能な地域を創ることを誓う

## 綱領

われわれ JAYCEE は  
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し  
志を同じうする者、相集い、力を合わせ  
青年としての英知と勇気と情熱をもって  
明るい豊かな社会を築き上げよう

## 松江JCビジョン

全ての人が松江を更に愛せるよう運動を展開します。

## 松江JCミッション

- 【邁進】 地域の課題を調べ、解決に向けて果敢に挑みます。
- 【追求】 地域のリーダーとなるために常に修練を続け、より良い松江を創造できる人財を増やします。
- 【縁】 世界と松江の更なる架け橋となり、地域間交流を促進します。

## 第 182 回定時総会次第

日時：2021 年 2 月 18 日（木）19:47～

場所：松江商工会館 1 階 101 号室

1. 開会
2. 正副議長指名
3. 定足数発表
4. 議事録作成人並びに署名人指名
5. 議案事項確認
6. 報告事項並びに審議事項  
    < 審議事項 >  
    第 1 号議案 2020 年度事業報告、一般会計決算（案）承認の件  
    第 2 号議案 2021 年度一般会計修正予算（案）承認の件
7. 2020 年度理事長への感謝状及び記念品贈呈
8. 皆勤賞授与
9. 出席率発表
10. 監事講評
11. 閉会

2020 年度

事業報告書

事業決算書

今年度、中国の武漢で発生した新型コロナウイルスが世界中で蔓延し、この日本においても社会や経済に大きな影響を及ぼしました。その影響もあり 3 月からは当初予定の事業が実施できず、JC 活動だけでなくメンバー企業においても経営の悪化などから JC 在籍が困難になるといった話も出ていました。私としてもこの未曾有の出来事にどう対処すればいいか悩みましたが、社会・経済がこんな状況だからこそ JC の存在意義があります。

私たちは「知行合一」～まちの為に動き続ける～のスローガンのもとで、手法を変え今、出来る最善を考え新型コロナウイルスと闘いながら運動を行ってきました。

組織内へは年会費の徴収減免、地域への支援では松江 GENKI 夜市実行委員会を立ち上げ、松江市、松江商工会議所、松江商工会議所青年部、中小企業家同友会と共同で飲食店への支援事業を行い、シンクタンクの調べによると「経済波及効果は約 3 億円」の事業を行うことが出来ました。また、実行委員会を通じて他団体との関係性や地域との繋がりといった部分は強化されたと思います。

その他にも市内のクラスターが発生した高校と市立病院へアサヒ飲料様から頂いたエナジードリンクを届ける事も出来ました。

新型コロナウイルス感染症が社会の歯車を大きく変えたこの 1 年、この地域を牽引する青年世代としての姿を地域に示すことが出来たと実感しております。

以下、2020 年度公益社団法人松江青年会議所の事業報告とさせていただきます。

#### ■創立 65 周年を前に

創立 65 周年を翌年に控える中、少子高齢化、人口減少問題に真正面から向き合っていたいただき、市内の 13 箇所の公民館に聞き取りに伺いました。地域の文化や特異性を調べ、地域が抱える問題を、メンバーと共に共有議論を重ねながらどう解決に向かって動き出すかを定めることが出来ました。そして松江 JC ビジョン、ミッションの改定、中期計画の策定を行うことができ、65 周年から 70 周年への道標を示すことが出来たと感じております。

#### ■松江だんだん

今年度の松江だんだんは残念ながら中止になりましたが、4 月に緊急事態宣言が出て以降、多くの飲食店が休業をせざるを得ない状況が続く中、市内の経済を動かすため松江 GENKI 夜市の企画運営を行ってきました。コロナ禍でのイベント事業は、今までと違う感染対策を行った他団体の模範になる事業となりました。自分たちが今出来る事を考え行動に移した結果であると感じております。

#### ■Jaycee として

集まる事に制限がかかり、オンラインでの研修プログラムを作成し「私達は何のために運動をしているのか」ということを常に追求してきました。加えて青年会議所の歴史を肌で感じる為、フィールドワークも人数制限を掛けながら行い歴史を学んでいただきました。その動きが次世代を担う会員の資質向上に繋がっていることは大変良かったと感じております。

## ■国際経済交流

このまちに、外国人が観光やビジネスまたは定住をしたらどうなるだろうと想像し、市民が受け入れる態勢を作るべく事業の準備を進めてきましたが残念ながらコロナ禍により取り組むことが出来ませんでした。メンバーも青年会議所運動に支障をきたす状況になっている中で、会社・社員・家族を守るべく、事業持続化計画の策定事業を開催しながら市内の企業へのテンプレート配信を行いました。コロナ禍で状況は大きく変化しましたが、市内経済を守るべく、今出来る事を考え行動した事は大変良かったと感じております。

## ■会員拡大の推進

一人が一人を拡大するという目的のもと一年間全員で拡大を行って参りました。結果入会者7名、退会者2名という結果になりました。今年度は会議体を設置しての全員で拡大を行う予定でしたが、コロナ禍で事業の中止や対外との接触を控えた点で積極的な拡大運動は行うことが出来ませんでした。

## ■公益社団法人として

今年度の公益事業は、全ての事業が、ホームページや YouTube 動画の作成を行い非参加型の新たな事業スタイルで行って来ました。

松江青年会議所の運動を各媒体に誘導する事は非常に難しく、コロナ禍で公益事業を行っていく上ではより多くの人へ広報する重要性がわかる一年でありました。一方では、各メディアを通じ、青年会議所の運動を発信でき、たくさんのリアクションが頂けたことは次年度以降に引き継いで頂きたい事項であります。

## ■出向者・充職者の活躍、支援について

今年度も松江青年会議所より多くの出向者・充職者に出て頂き多方面でご活躍頂きました。出向先で集まらない中で Web を通じての会議、事業構築を行われ、その会議や事業のスタイルを LOM へ持ち帰っていただきました。

事業の開催も Web 開催に切り替わり、今までは時間の都合で参加できなかったメンバーも参加が可能になった事で多くのメンバーで出向者の支援が出来た年になりました。

次年度以降も集まる事での時間、費用負担が Web 会議で行われる事により日本、世界の会議に参加が可能になるきっかけの年になったと感じております。

## ■最後に

最高のメンバーに支えられ 2020 年を終える事が出来ました。本当に一年間ありがとうございました！



## 2020 年度 主な活動一覧

1 月度例会 【対内事業】	1 月度例会(賀会例会) 一致団結	1 月 9 日	65 周年準備 委員会
2 月度例会 【対内事業】	2 月度例会 第 179 回定時総会	2 月 20 日	総務・研修委員会
3 月度例会 【対内事業】	3 月度例会	3 月 14 日	松江だんだん 委員会
4 月度例会 【対内事業】	4 月度例会 外国人に選ばれるまち 松江	4 月 14 日	国際経済交流 委員会
5 月度例会 【対内事業】	5 月度例会 Next step !! ～我々に、今、求められること～	5 月 21 日	65 周年準備委員会
6 月度例会 【対内事業】	6 月度例会 今だからこそ一致団結	6 月 26 日	総務・研修委員会
7 月度例会 【対内事業】	7 月度例会 JC メンバーとしての帰属意識を高めよう	7 月 16 日	国際経済交流 委員会
8 月度例会 【対内事業】	8 月度例会 第 181 回定時総会	8 月 20 日	総務・研修委員会
8 月度委員会事 業【対内事業】	8 月度委員会事業 災害に打ち勝つ松江を！	8 月 22 日	国際経済交流 委員会
9 月度例会 【対内事業】	9 月度例会 これからの 5 年間について	9 月 17 日	65 周年準備委員会
10 月度例会 【対内事業】	10 月度例会 再始動 -みんなでもう一度 JC 感覚を取り戻そう-	10 月 1 日	総務・研修委員会
	第 64 回 JC デー	10 月 1 日	拡大推進会議
11 月度例会 【対内事業】	11 月度例会 2020 年度（公社）松江青年会議所卒業式典 ～友情・縁～今までも、そしてこれからも	11 月 14 日	65 周年準備委員会
	2020 年度（公社）松江青年会議所卒業式祝賀会 一言報恩～感謝の思いを込めて～	11 月 14 日	松江だんだん 委員会
12 月度例会 【対内事業】	12 月度例会 第 181 回定時総会・渡鍵式	12 月 10 日	総務・研修委員会

### 【その他】

- ・京都会議      ・ブロック会長公式訪問例会      ・金沢会議      ・第 39 回全国城下町シンポジウム高岡大会
- ・第 68 回全国大会北海道札幌大会      ・世界会議横浜大会      ・水燈路関連事業      ・松江 GENKI 夜市



## 総 会

### 第 179 回 定時総会

日時 2020 年 2 月 20 日 (木) 19:47~20:52

場所 松江商工会館 2 階 201 号室

定足数 36 名 (出席者 27 名 有効委任状 9 通 棄権者 0 名)

<議案>

審議事項

第 1 号議案 2018 年度事業報告、一般会計決算 (案) 承認の件

第 2 号議案 2019 年度一般会計修正予算 (案) 承認の件

### 第 180 回 定時総会

日時 2020 年 8 月 20 日 (木) 19:00~19:20

場所 JCR

定足数 45 名 (出席者 8 名 書面による議決権行使 37 通 棄権者 0 名)

<議案>

報告事項

- ① 2020 年度上半期事業・収支報告並びに監査報告
- ② 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 理事長予定者発表
- ③ 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 副理事長予定者並びに専務理事予定者指名
- ④ 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 理事予定者並びに監事予定者発表

審議事項

第 1 号議案 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 理事予定者並びに監事予定者選任 (案) 承認の件

第 2 号議案 会費徴収減免 (案) 承認の件

### 第 181 回 定時総会

日時 2020 年 12 月 10 日 (木) 19:47~20:50

場所 JCR

定足数 45 名 (会場出席者 17 名、Zoom 出席者 19 名、有効委任状 9 通、棄権者 0 名)

<議案>

審議事項

第 1 号議案 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 一般会計補正予算 (案) 承認の件

第 2 号議案 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 65 周年実行特別委員会設置 (案) 承認の件

第 3 号議案 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 運営規程変更 (案) 承認の件

第 4 号議案 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 事業計画 (案) 承認の件

第 5 号議案 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 一般会計予算 (案) 承認の件

第 6 号議案 2022 年度中国地区コンファレンス主管立候補 (案) 承認の件

理事会（理事総数 15 名）

第 1 回理事会（予定者会議）

2019 年 8 月 27 日（火）19:00～20:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- |                                      |         |
|--------------------------------------|---------|
| ① 2020 年度 基本理念（案）基本方針（案）スローガン（案）承認の件 | （常任理事会） |
| ② 2020 年度 委員会構成・事業（案）承認の件            | （常任理事会） |
| ③ 2020 年度 組織図（案）承認の件                 | （常任理事会） |
| ④ 2020 年度 副理事長・理事担当（案）承認の件           | （常任理事会） |
| ⑤ 2020 年度 役員予定者会議年内スケジュール（案）承認の件     | （常任理事会） |
| ⑥ 2020 年度 運営規程変更（案）承認の件              | （常任理事会） |
| ⑦ 2020 年度 メーキャップ（案）承認の件              | （常任理事会） |

第 2 回理事会（予定者会議）

2019 年 9 月 4 日（水）19:00～19:50 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- |                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| ① 2020 年度 組織図変更（案）承認の件            | （常任理事会） |
| ② 2020 年度 顧問選任（案）承認の件             | （常任理事会） |
| ③ 2020 年度 組織図変更（案）承認の件            | （常任理事会） |
| ④ 2020 年度 委員会並びに拡大推進会議 構成・事業変更（案） | （常任理事会） |
| ⑤ 2020 年度 運営規程変更（案）承認の件           | （常任理事会） |
| ⑥ 2020 年度 正副委員長配属（案）承認の件          | （常任理事会） |
| ⑦ 2020 年度 情報公開責任者選任（案）承認の件        | （常任理事会） |
| ⑧ 2021 年度 出向者（案）承認の件              | （常任理事会） |

第 3 回理事会（予定者会議）

2019 年 9 月 13 日（金）19:00～19:40 / 巴庵

<議案>

- |                                       |         |
|---------------------------------------|---------|
| ① 2020 年度 委員会並びに拡大推進会議 構成・事業変更（案）承認の件 | （常任理事会） |
| ② 2020 年度 運営規程変更（案）承認の件               | （常任理事会） |
| ③ 2020 年度 出向者追加（案）承認の件                | （常任理事会） |
| ④ 2020 年度 委員会配属（案）承認の件                | （常任理事会） |

第 4 回理事会（予定者会議）

2019 年 10 月 3 日（木）19:00～21:00 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- |                                       |         |
|---------------------------------------|---------|
| ① 2020 年度 年間公式スケジュール（案）の件             | （常任理事会） |
| ② 2020 年度 65 周年準備委員会 年間事業計画（案）予算（案）の件 | （常任理事会） |
| ③ 2020 年度 松江だんだん委員会 年間事業計画（案）予算（案）の件  | （常任理事会） |
| ④ 2020 年度 総務・研修委員会 年間事業計画（案）の件        | （常任理事会） |

- ⑤ 2020年度 国際経済交流委員会 年間事業計画(案) 予算(案)の件 (常任理事会)
- ⑥ 2020年度 拡大推進会議 年間事業計画(案) 予算(案)の件 (常任理事会)
- ⑦ 2020年度 一般会計予算(案)の件 (常任理事会)

第5回臨時理事会(予定者会議)

2019年10月17日(木) 19:30~20:30 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2020年度 65周年準備委員会 年間事業計画(案) 予算(案)の件 (常任理事会)
- ② 2020年度 一般会計予算(案)の件 (常任理事会)

第6回理事会(予定者会議)

2019年11月11日(月) 19:00~21:48 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2020年度 石原理事 辞任の件 (常任理事会)
- ② 2020年度 組織図変更(案)承認の件 (常任理事会)
- ③ 2020年度 出向者追加(案)承認の件 (常任理事会)
- ④ 2020年度 年間公式スケジュール(案)承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 2020年度 65周年準備委員会 年間事業計画(案) 予算(案)承認の件 (65周年準備委員会)
- ⑥ 2020年度 松江だんだん委員会 年間事業計画(案) 予算(案)承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑦ 2020年度 総務・研修委員会 年間事業計画(案)承認の件 (総務・研修委員会)
- ⑧ 2020年度 国際経済交流委員会 年間事業計画(案) 予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑨ 2020年度 拡大推進会議 年間事業計画(案) 予算(案)承認の件 (常任理事会)
- ⑩ 2020年度 一般会計予算(案)承認の件 (常任理事会)

第7回理事会(予定者会議)

2019年11月28日(木) 19:00~21:15 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2020年度 石倉副理事長 辞任の件 (常任理事会)
- ② 2020年度 第三次入会認証会員委員会配属(案)承認の件 (常任理事会)
- ③ 2020年度 組織図変更(案)承認の件 (常任理事会)
- ④ 2020年度 出向者追加(案)承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 2020年度 1月度例会 事業計画(案) 予算(案)承認の件 (65周年準備委員会)

第8回臨時理事会(予定者会議)

2019年12月12日(木) 17:00~17:32 / 松江ニューアーバンホテル

<議案>

- ① 1月度例会 事業計画(案) 予算(案)承認の件 (65周年準備委員会)

### 第1回臨時理事会

2020年1月9日(木) 15:19~15:25 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 代表理事選定(案)承認の件 (常任理事会)
- ② 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 業務執行理事選定(案)承認の件 (常任理事会)
- ③ 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 出向者追加(案)承認の件 (常任理事会)
- ④ 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 年間公式スケジュール(案)承認の件 (常任理事会)

### 第2回理事会

2020年1月10日(金) 19:00~20:59 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 西本卓史君 入会認証(案)承認の件 (常任理事会)
- ② 委員会配属(案)承認の件 (常任理事会)
- ③ 組織図変更(案)承認の件 (常任理事会)
- ④ 運営規程変更(案)承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 2月度例会・第179回定時総会 事業計画(案)承認の件 (総務・研修委員会)
- ⑥ 3月度例会 事業計画(案)承認の件 (松江だんだん委員会)

### 第3回臨時理事会

2020年1月23日(木) 19:00~20:41 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 2019年度 公益社団法人松江青年会議所 事業報告・一般会計決算(案)承認の件 (2019年度常任理事会)
- ② 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 一般会計修正予算(案)承認の件 (2020年度常任理事会)
- ③ 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 年間公式スケジュール変更(案)承認の件 (2020年度常任理事会)
- ④ 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 出向者追加(案)承認の件 (2020年度常任理事会)
- ⑤ 2020年度 公益社団法人松江青年会議所 賛助会員退会承認の件 (総務・研修委員会)

### 第4回理事会

2020年2月13日(木) 19:00~20:56 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル 修正予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ② 3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル事業計画(案)予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ③ SUP関連委員会事業 修正予算(案)承認の件 (松江だんだん委員会)
- ④ SUP関連委員会事業 事業計画(案)予算(案)承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑤ 1月度例会・賀会 事業報告(案)決算(案)承認の件 (65周年準備委員会)

## 第5回理事会

2020年3月12日(木) 19:00~21:13 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 4月度例会・担当例会 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ② 2月度例会・第179回定時総会 事業報告(案) 承認の件 (総務・研修委員会)

## 第6回理事会

2020年4月9日(木) 19:00~21:13 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局

<議案>

- ① 第一次研修生入会認証(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ② 第一次新入会員 委員会配属(案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 組織図変更(案) 承認の件 (常任理事会)
- ④ 5月度例会・担当例会 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (65周年準備委員会)
- ⑤ 3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル 補正予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑥ 3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)

## 第7回理事会

2020年5月14日(木) 19:00~19:55 / Zoom 会議

<議案>

- ① 3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル 事業報告(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ② 3月度例会 事業報告(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ③ 5月度例会・担当例会 修正予算(案) 承認の件 (65周年準備委員会)
- ④ 5月度例会・担当例会 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (65周年準備委員会)
- ⑤ 6月度例会 事業計画(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ⑥ 7月度例会 事業計画(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)

## 第8回理事会

2020年6月11日(木) 19:00~20:05 / Zoom 会議

<議案>

- ① 選挙管理委員会設置及びメンバー配属(案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 会費徴収減免(案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 4月度例会 補正予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ④ 4月度例会 事業報告(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑤ SUP 関連委員会事業 補正予算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑥ SUP 関連委員会事業 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑦ 7月度例会 修正予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑧ 7月度例会 事業計画(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)

## 第9回理事会

2020年7月9日(木) 19:00~20:23 / Zoom 会議

<議案>

- ① 8 月度例会・第 180 回定時総会 事業計画 (案) 承認の件 (総務・研修委員会)

## 第10回理事会

2020年8月6日(木) 19:00~21:32 / Zoom 会議

<議案>

- ① 上手佑馬君 退会承認の件 (常任理事)
- ② 第二次研修生 入会認証(案)承認の件 (総務・研修委員会)
- ③ 委員会配属(案)承認の件 (常任理事会)
- ④ 組織図変更(案)承認の件 (常任理事会)
- ⑤ 5 月度例会 事業報告(案)・決算(案)承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑥ 6 月度例会 事業報告(案)承認の件 (総務・研修委員会)
- ⑦ 7 月度例会 事業報告(案)・決算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑧ 8 月度委員会事業 修正予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑨ 8 月度委員会事業 事業計画(案)・予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑩ 10 月度担当例会 第 64 回 JC デー 事業計画(案)・予算(案)承認の件 (拡大推進会議)
- ⑪ 10 月度例会 事業計画(案)・予算(案)承認の件 (総務・研修委員会)

## 第11回臨時理事会

2020年8月19日(木) 19:00~20:40 / Zoom 会議

<議案>

- ① 5 月度例会 事業報告(案) 決算(案)承認の件 (65 周年準備委員会)

## 第12回理事会

2020年9月10日(木) 19:00~20:49 / Zoom 会議

<議案>

- ① 景山潤一君 退会(案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 褒賞委員会設置(案) 承認の件 (常任理事会)
- ③ 5 月度例会 事業報告(案) 決算(案)承認の件 (65 周年準備委員会)
- ④ 9 月度例会 修正予算(案)承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑤ 9 月度例会 事業計画(案)・予算(案)承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑥ 10 月度委員会事業 ベトナムフェスティバル 修正予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑦ 10 月度委員会事業 ベトナムフェスティバル 事業計画(案) 予算(案)承認の件 (国際経済交流委員会)

### 第 13 回理事会

2020 年 10 月 8 日(木) 19:00~20:53 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局・Zoom 会議

#### <議案>

- ① 2022 中国地区カンファレンス主管立候補(案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 8 月度例会・第 180 回定時総会 事業報告(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ③ 9 月度例会 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ④ 水燈路関連事業 修正予算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑤ 水燈路関連事業 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑥ 8 月度委員会事業 BCP HP 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑦ 11 月度例会(卒業式 式典) 修正予算(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑧ 11 月度例会(卒業式 式典) 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑨ 11 月度例会(卒業式 祝賀会) 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)

### 第 14 回理事会

2020 年 11 月 12 日(木) 19:00~20:00 / 松江商工会館 松江青年会議所事務局・Zoom 会議

#### <議案>

- ① 白根慎哉君 休会(案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 賛助会員追加(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ③ 10 月度例会 事業報告(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ④ 10 月度担当例会 第 64 回 JC デー 補正予算(案) 承認の件 (拡大推進会議)
- ⑤ 10 月度担当例会 第 64 回 JC デー 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (拡大推進会議)
- ⑥ 11 月度委員会事業 事業計画(案) 予算(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑦ 12 月度例会・第 181 回定時総会 事業計画(案) 承認の件 (総務・研修委員会)

### 第 15 回臨時理事会

2020 年 11 月 19(木) 19:00~20:00 / Zoom 会議

#### <議案>

- ① 2020 年度褒賞事業計画(案) 承認の件 (褒賞委員会)
- ② 2020 年度第三次研修生入会認証(案) 承認の件 (会員拡大・研修委員会)
- ③ 2020 年度第三次新入会員委員会配属(案) 承認の件 (2020 年度常任理事会)
- ④ 2020 年度組織図変更(案) 承認の件 (2020 年度常任理事会)
- ⑤ 2020 年度一般会計補正予算(案) 承認の件 (2020 年度常任理事会)
- ⑥ 2021 年度 65 周年実行特別委員会 設置(案) 承認の件 (2021 年度常任理事会)
- ⑦ 2021 年度運営規程変更(案) 承認の件 (2021 年度常任理事会)
- ⑧ 2021 年度事業計画(案) 承認の件 (2021 年度常任理事会)
- ⑨ 2021 年度一般会計予算(案) 承認の件 (2021 年度常任理事会)

### 第 16 回理事会

2020 年 12 月 17 日(火) 19:00~20:31 / Zoom 会議

#### <議案>

- ① 2020 年度特別会員追加(案) 承認の件 (常任理事会)
- ② 賛助会員追加(案) 承認の件 (総務・研修委員会)
- ③ 8 月度委員会事業 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ④ 8 月度委員会事業 BCP HP 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)

- ⑤ 10 月度委員会事業 ベトナムフェスティバル 事業報告(案) 承認の件 (国際経済交流委員会)
- ⑥ 水燈路関連事業 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑦ 11 月度例会(卒業式 式典) 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑧ 11 月度例会(卒業式 祝賀会) 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (松江だんだん委員会)
- ⑨ 11 月度委員会事業 事業報告(案) 承認の件 (65 周年準備委員会)
- ⑩ 12 月度例会・第 181 回・渡鍵式 事業報告(案) 決算(案) 承認の件 (総務・研修委員会)

第 17 回理事会

2021 年 1 月 28 日(木) 18:00~18:26 / Zoom 会議

<議案>

- ① 2020 年度公益社団法人松江青年会議所 一般会計決算(案) 承認の件 (常任理事会)



## 例 会

### (1) 1 月度例会

日時 1 月 9 日 (水) 18 : 00 ~ 21 : 11  
場所 すいてんかく つばき・花の宴  
タイトル 賀会例会  
一致団結  
担当委員会 65 周年準備委員会  
出席者 正会員 : 33 名、特別会員 1 名、研修生 2 名 (88%)

### (2) 2 月度例会

日時 2 月 20 日 (木) 19 : 00 ~ 21 : 00  
場所 松江商工会館 1 階 101 号室  
タイトル 第 179 回定時総会  
担当委員会 総務・研修委員会  
出席者 正会員 : 30 名、特別会員 18 名、研修生 1 名 (79%)

### (3) 3 月度例会

日時 3 月 27 日 (金)  
場所 メール配信  
タイトル  
担当委員会 松江だんだん委員会  
出席者 全メンバー対象にメール配信実施 (新型コロナウイルス対応の為)

### (4) 4 月度例会

日時 4 月 14 日 (火)  
場所 メール配信  
タイトル 外国人に選ばれるまち 松江  
担当委員会 国際経済交流委員会  
出席者 正会員 42 名 (100%)

### (5) 5 月度例会

日時 5 月 21 日 (木) 19:00~20:16  
場所 Zoom  
タイトル Next step !! ~我々に、今、求められること~  
担当委員会 65 周年準備委員会  
出席者 正会員 34 名、特別会員 1 名、研修生 3 名 (83%)

(6) 6 月度例会

日時 6 月 26 日 (金)  
場所 Web 配信  
タイトル 今だからこそ一致団結  
担当委員会 総務・研修委員会  
出席者 正会員 36 名、研修生 3 名 (87%)

(7) 7 月度例会

日時 7 月 16 日 (木) 19 : 15 ~ 19 : 46  
場所 商工会館 201 / Zoom  
タイトル JC メンバーとしての帰属意識を高めよう  
担当委員会 国際経済交流委員会  
出席者 正会員 39 名、特別会員 1 名、研修生 2 名 (93%)

(8) 8 月度例会

日時 8 月 20 日 (木) 19 : 00 ~ 19 : 20  
場所 松江商工会館 松江青年会議所事務局  
タイトル 第 180 回定時総会  
担当委員会 総務・研修委員会  
出席者 正会員 42 名 (95%)

(9) 9 月度例会

日時 9 月 17 日 (木) 19:00 ~ 19:44  
場所 Zoom  
タイトル これからの 5 年間について  
担当委員会 65 周年準備委員会  
出席者 正会員 38 名、研修生 2 名 (89%)

(10) 10 月度例会

日時 10 月 1 日 (月)  
場所 Web 配信  
タイトル 第 64 回 JC デー ~繋がり~ 時代の流れを意識する  
担当委員会 拡大推進会議  
出席者 視聴回数 45 回 (2020 年 10 月 1 日当日)

(11) 11 月度例会

日時 11 月 16 日 (土) 12 : 30 ~ 14 : 46  
場所 ホテル白鳥 鳳凰の間 / Zoom  
タイトル 卒業式式典・祝賀会  
~友情・縁~今までも、そしてこれからも

担当委員会 65周年準備委員会  
出席者 正会員38名、特別会員1名、研修生2名、事務局員1名（89%）

(14) 12月度例会

日時 12月10日（木）19：00～21：30  
場所 松江商工会館 松江青年会議所事務局 / Zoom  
タイトル 第181回定時総会・渡鍵式  
担当委員会 総務・研修委員会  
出席者 正会員36名、特別会員2名（80%）

## 出向者報告

公益社団法人日本青年会議所  
 国家グループ メディアリテラシー確立委員会  
 委員 小林 正康

当委員会の活動内容は、YouTube への動画投稿と全国のメンバーに対してセミナーを行うことによって、メディアリテラシーの理解を深めるというものでした。本年は、コロナ禍において、年当初の予定を大幅に修正するという、日本青年会議所の委員会としても珍しい運営となりました。特にセミナーに関しては、小学校へ行き出前事業を行う予定でしたが、本年は小学校の受け入れが難しく、メンバーに対して WEB セミナーを開催する形に変更しました。

また年度の後半から、3つの小委員会に振り分けられ、私は全国セミナー担当の小委員会に配属になりました。さらに急遽小幹事を受けることになりましたが、周りのみなさんのフォローによって、委員の時と何も変わらない動きが出来ました。全国のメンバーの優しさや温かさを感じる事が出来ました。

そして7月後半から、全国の BOM を対象にセミナーを開催しました。その際日程調整等で全国の運営専務と連絡調整をさせて頂きました。普段はなかなかつながることが出来ない方々と、電話でお話をさせて頂き、BOM の状況や活動を聞くことが出来たのは大きな収穫でした。どこの地域もコロナ禍という状況は一緒で、JC として何が出来るかを考え続けることが大切だということを感じました。

一年間を通して、日本出向の醍醐味である、全国各地に行き多くのメンバーと会うことはできなかったですが、委員会メンバーと意見交換をしながら、同じ目的で動けたことは、今後の人生の糧になりました。来年以降の同窓会も今から楽しみです。

最後に、出向という機会をいただきました、持田理事長はじめ、LOM の皆様に感謝を申し上げ、一年間の出向報告とさせていただきます。

日時	場所	会合名	内容
1月17日	京都	第1回委員会	委嘱状授与、年間計画説明、委員会フロー説明
2月21日	金沢	金沢会議	ブース出展、セミナー手伝い
3月13日	東京	第3回委員会	出前事業デモンストレーション、 サマーコンファレンスセミナー内容、Twitter炎上経緯の報告
4月24日	web 会議	第4回委員会	小学生向け出前事業説明、 対内向けメディアリテラシー教育の説明
5月4日	web 会議	第1回第3グループ小委員会	JC メンバー向け web セミナーデモンストレーション
5月27日	web 会議	第2回第3グループ小委員会	第3グループ顔合わせ
6月26日	web 会議	第6回委員会	議案確認・小委員会役割分担
7月18日	web 会議	第7回委員会	セミナー開催日の連絡
7月20日	web 会議	セミナー(沖縄)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
7月27日	web 会議	セミナー(大阪)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月3日	web 会議	セミナー(三重)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営

8月4日	web 会議	セミナー(愛知)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月5日	web 会議	セミナー(香川)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月6日	web 会議	セミナー(広島)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月11日	web 会議	セミナー(島根)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月24日	web 会議	セミナー(岩手)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月25日	web 会議	セミナー(岡山)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月26日	web 会議	セミナー(山梨)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月28日	web 会議	セミナー(山口)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月29日	web 会議	セミナー(高知)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月31日	web 会議	セミナー(福井)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月2日	web 会議	セミナー(石川)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月5日	web 会議	セミナー(滋賀)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月9日	web 会議	セミナー(長崎)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月17日	web 会議	セミナー(山形)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月19日	web 会議	セミナー(熊本)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月24日	web 会議	セミナー(青森)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月25日	web 会議	第9回委員会	各小委員会進捗状況共有・セミナー開催日
10月7日	web 会議	セミナー(愛媛)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月8日	web 会議	セミナー(富山)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月20日	web 会議	セミナー(新潟)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月23日	web 会議	セミナー(秋田)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
11月28日	沖縄・web 会議	第11回委員会	報告議案進捗状況共有・セミナー開催状況共有

公益社団法人日本青年会議所  
 国家グループ メディアリテラシー確立委員会委員会  
 委員 樋口 拓磨

まずは、初めての日本青年会議所への出向という機会を与えていただいた事、LOMのメンバー皆様に御礼を申し上げます。

当委員会は、各ブロック協議会に対してメディアリテラシーの Web セミナーを開催致しました。各ブロック協議会の運営専務に連絡をして、開催日の調整をはかることが私に与えられたミッションでした。

各地での委員会の開催が年当初には予定されていたので、新型コロナウイルスの影響による開催自粛やズーム委員会への切り替えは残念ではありましたが、その心は今年度卒業生の小林正康君と日本青年会議所で一緒に運動を展開したいという気持ちによるものでした。小林正康君とともに出向ができたことを、最後に嬉しく思っております。

日時	場所	会合名	内容
2月21日	金沢	金沢会議	ブース出展、セミナー手伝い
3月13日	東京	第3回委員会	出前事業デモンストレーション、サマーコンファレンスセミナー内容、Twitter炎上経緯の報告
4月24日	web会議	第4回委員会	小学生向け出前事業説明、対内向けメディアリテラシー教育の説明
5月4日	web会議	第1回第3グループ小委員会	JCメンバー向けwebセミナーデモンストレーション
5月27日	web会議	第2回第3グループ小委員会	第3グループ顔合わせ
6月26日	web会議	第6回委員会	議案確認・小委員会役割分担
7月18日	web会議	第7回委員会	セミナー開催日の連絡
7月20日	web会議	セミナー(沖縄)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
7月27日	web会議	セミナー(大阪)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月3日	web会議	セミナー(三重)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月4日	web会議	セミナー(愛知)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月5日	web会議	セミナー(香川)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月6日	web会議	セミナー(広島)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月11日	web会議	セミナー(島根)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月24日	web会議	セミナー(岩手)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月25日	web会議	セミナー(岡山)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月26日	web会議	セミナー(山梨)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月28日	web会議	セミナー(山口)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月29日	web会議	セミナー(高知)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
8月31日	web会議	セミナー(福井)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月2日	web会議	セミナー(石川)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月5日	web会議	セミナー(滋賀)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月9日	web会議	セミナー(長崎)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月17日	web会議	セミナー(山形)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月19日	web会議	セミナー(熊本)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月24日	web会議	セミナー(青森)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
9月25日	web会議	第9回委員会	各小委員会進捗状況共有・セミナー開催日
10月7日	web会議	セミナー(愛媛)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月8日	web会議	セミナー(富山)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月20日	web会議	セミナー(新潟)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
10月23日	web会議	セミナー(秋田)	メディアリテラシーの理解を促すセミナー設営
11月28日	沖縄・web会議	第11回委員会	報告議案進捗状況共有・セミナー開催状況共有

公益社団法人日本青年会議所  
国家グループ 国際ビジネス推進会議  
委員 佐藤 友馬

日本青年会議所、国際ビジネス推進会議に出向させていただいております、佐藤友馬です。2020年1月の京都會議の際に昨年同じく日本JC、アカデミー委員会に出向されていた、他LOMの方よりお誘いを頂き2月の理事会でLOMより承認を頂いてから国際ビジネス推進会議に出向させて頂いています。

3月より各地会議に出席する予定でしたが新型コロナウイルスの影響もあり各地で会議を行うことができずリモートで会議を行うようになりました。リモート会議の出席も仕事と重なることが多く12月の沖縄会議まで結局参加する事が出来ず1年が終わってしまいました。電話でのやり取りのみとなり各地会議に出席する予定でしたがコロナの関係もあり折角出向させて頂きたのに申し訳ない限りです。

日時	場所	会合名	内容
			※参加なし

公益社団法人日本青年会議所  
国家グループ 国際ビジネス推進会議  
委員 西本 卓史

本年、日本青年会議所の国際ビジネス推進協議会に出向させていただいております。

しかし、全世界的に拡大しております、新型コロナウイルスの影響もあり日本青年会所の活動には参加することができませんでした。申し訳ございませんでした。

せっかくいただいた出向の機会を不意にしてしまいました、今後のJC運動を行う上で国際ビジネスの感覚を持ちながら積極的に行動して参りたいと思います。

日時	場所	会合名	内容
			※参加なし

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会  
監査担当役員 石倉 英弥

本年度は中国地区協議会に出向させていただきました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い3月からZoomを用いた会議に変更になりました。この誰も経験したことのない状況に、予定者段階から計画していた事業とは大幅に変更になりましたが、その中でもできる事、次年度に引き継げるものを模索し、1年間運動をしてまいりました。率直に苦しい中での運動でしたが、この苦難の中だからこそできた気付きが非常に自分の中では大きな1年となりました。この誰も経験したことのないこの経験を力に変え、新たな運動を展開していきたいと存じます。最後になりますが、出向者支援をいただきました皆様、そして補佐として出向いただきました白根君、櫻井君にはこの場をお借りして御礼申し上げます。1年間ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
2019年			
10月25日	岩国市	役員予定者会議	
11月15日	東広島市	役員予定者会議	
12月6日	岩国市	役員予定者会議 会員会議所予定 者会議	
1月16日	京都市	役員会議	
1月17日	京都市	会員会議所会議	
1月18日	京都市	京都会議	
1月19日	京都市	京都会議	
2月22日	松江市	竹島の日式典	
3月19日	Zoom	役員会議	
4月24日	Zoom	役員会議	
5月23日	Zoom	役員会議	
6月6日	Zoom	会員会議所会議	
6月24日	Zoom	役員会議	
8月7日	広島市	中間監査	地区・ブロック
9月5日	Zoom	中間監査	日本内部監査
9月19日	Zoom	役員会議	
10月17日	岡山市	役員会議	
10月26日	Zoom	全国大会	
11月3日	Zoom	世界会議	
11月4日	Zoom	世界会議	
11月5日	Zoom	世界会議	
11月6日	Zoom	世界会議	
11月7日	Zoom	世界会議	
11月13日	Zoom	役員会議	
11月19日	Zoom	役員会議	
11月29日	Zoom	決算監査	日本内部監査
12月5日	Zoom	役員会議	@名古屋
12月5日	Zoom	会員会議所会議	@名古屋

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会

監査担当役員補佐 白根 慎哉

2020年度中国地区協議会監査担当役員補佐として出向させて頂きました、白根慎哉です。予定者の段階では何度か補佐として出向させて頂いてもらいましたが、下半期は全く参加ができない状態でした。役員会は新型コロナウイルスの影響もあり、Zoomを用いたweb会議がメインとなりました。Zoomという手法について少し詳しくなった一年だと思います。



今回の出向が初めての経験で、私のように JC 入会の浅いメンバーは少なく、LOM の中でも役職がついている方がほとんどでした。緊張でなかなか名刺交換すらできない私に補佐としての立ち振る舞いを教えて頂いた石倉監査担当役員には感謝の思いです。新型コロナウイルスの影響がここまで拡大していない状態であれば多くの経験や学びがあったと思いますが、少しでもこの経験を LOM に還元していき、松江青年会議所の発展に寄与していきたいと思っております。若輩者の私を出向者として任命して頂きありがとうございました。今後の JC 生活を頑張っていきたいと思っております。

日時	場所	会合名	内容
10月25日	岩国	第1回役員(予)会	
11月15日	東広島	第2回役員(予)会	
12月6日	岩国	第3回役員(予)会	
1月16日	京都	第1回役員会	
2月21日	金沢	第2回役員会	
3月21日	玉島	第3回役員会	
4月24日	Web 会議	第4回役員会	
5月23日	Web 会議	第5回役員会	
6月24日	Web 会議	第6回役員会	

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会  
監査担当役員補佐 櫻井 圭太

私は中国地区協議会の監査担当役員補佐として石倉監査担当役員の補佐を行いました。新型コロナウイルスの影響により Web 会議に変更となった為、補佐として活動できたのは10月17日の岡山での役員会議でした。

石倉監査担当役員の補佐として、松江青年会議所の会員として恥じぬよう努めました。会議前に中国地区協議会の役員方と名刺交換をさせていただきました。会議後の懇親会では他 LOM の会員と交流し、各 LOM の事業や、伝統を知ることができ、今後の JC 活動に活かしていきたい所存です。

日時	場所	会合名	内容
10月17日	岡山	役員会議	監査担当役員補佐

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
副会長 福島 丈太郎

年間を通じて松江青年会議所を代表する立場で島根ブロックへ出向させて頂きました。出向先では常に松江の看板を背負い、身を引き締め行動してまいりました。出向者は、LOM あつての役職であり、必ず LOM に還元できる何かを持ち帰り、LOM の活性化につなげる役割が担いであります。この様な気持ちで一年間活動してまいりました。

ブロック大会委員会の委員長は隠岐から出向しておられましたが、決して器用になんでもできる方ではありませんでした。しかし、不器用でも多くの人に何かを伝えたいという強い気持ちがあれば、どんな困

難な状況下に置かれても、成し遂げることが出来るということを彼は証明してくれました。JC 運動のみならず、仕事でも一人の強い気持ちで多くの人を動かすことができるということを学べる、大変有意義な出向となりました。

事業においては隠岐の地でブロック大会を実施する事が出来ず、動画配信となってしまいました。当日視聴、事後のアーカイブ配信にて多くのメンバーにご覧いただけたこと、更に松江メンバーの視聴数、アンケート回答率 100%をブロック内で最速で達成できたことは出向者冥利に尽きる次第であります。

最後に持田理事長はじめ、メンバーの皆様には、LOM の運動が事業計画通りに実施出来ない中、島根ブロック協議会の全運動にご協力を頂きました事を心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。最後にブロック大会スローガンになります。 re:make ～先入観を捨て、新たな時代へ生まれ変わろう～ 次年度は全会員集まってブロック大会が開催される事を願っております。

日 時	場 所	会 合 名	内 容
10 月 28 日	出雲	第 1 回正副会長予定 者会議	ブロック役員、理事長会顔合わせ(第 1 回理事長 会)
11 月 14 日	出雲	委員長セミナー	正副委員長上程セミナー・財政セミナー 他注意 事項説明
11 月 30 日	大田	新旧 KKK	
12 月 18 日	松江	委員会	KKK 上程議案について
1 月 14 日	江津	委員会	KKK 上程議案について
1 月 25 日	出雲	KKK	年間事業計画上程 審議
2 月 5 日 6 日	東京	委員会	講師挨拶・打合せ
2 月 11 日	Web	委員会	KKK 上程議案について
2 月 16 日	出雲	会長公式訪問	会長公式訪問にて年間活動計画発表
2 月 22 日	松江	竹島の日式典	竹島の日式典参加
2 月 29 日	江津	KKK	ブロック大会記念式典・記念講演 協議 上程
3 月 13 日	松江	委員会	KKK 意見について対応・次回 KKK 上程議案に ついて
3 月 14 日 15 日	隠岐	委員会	開催について各所視察・挨拶訪問・協力要請
3 月 18 日	Web	第 2 回正副会長会議	KKK 上程議案について
4 月 2 日	Web	第 3 回正副会長会議	KKK 上程議案について
4 月 17 日	Web	委員会	役員会意見について対応・KKK 上程議案につい て
5 月 2 日	Web	委員会	KKK 上程議案について
5 月 7 日	Web	第 4 回正副会長会議	KKK 上程議案について
5 月 26 日	出雲	委員会	KKK リハーサル
5 月 17 日	Web	委員会	KKK 上程議案について
5 月 30 日	Web	KKK	ブロック大会記念式典・記念講演 審議 上程
6 月 4 日	Web	第 5 回正副会長会議	KKK 上程議案について
6 月 12 日	Web	委員会	事業準備 進捗確認

6月13日	Web	第6回正副会長会議	KKK 上程議案について
6月27日	Web	KKK	
7月26日	Web	組織改革支援会議	ブロック委員会事業
8月4日	Web・出雲 JC	委員会	石破茂インタビュー 動画撮影
8月22日	Web	SDGs セミナー	ブロック委員会事業
9月3日	Web	第7回正副会長会議	KKK 上程議案について
9月20日	Web	KKK	
10月28日	Web	委員会	ブロック大会事業準備 進捗確認
10月29日	Web	委員会	ブロック大会事業準備 進捗確認
10月30日	Web	委員会	ブロック大会事業準備 進捗確認
10月31日	Web	委員会	ブロック大会事業準備
11月1日	Web	委員会	ブロック大会事業準備
11月4日	Web	委員会	ブロック大会事業準備
11月5日	Web	委員会	ブロック大会事業準備
11月6日	Web	ブロック大会	ブロック委員会事業
11月11日	Web	第8回正副会長会議	KKK 上程議案について
11月28日	浜田	新旧 KKK	
12月22日	隠岐	委員会	事業協力者お礼
23日			

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
副会長補佐 劉 麗茹

今年は最後の最後までコロナに翻弄された一年でした。JC 生活最後の年でいろいろなことにチャレンジをする気持ちで、出向をさせて頂きましたが、活動に制限がかかってしまい思う様に当初の目的を達成できませんでしたが、全てが初めての Zoom を使った会議や、動画の配信など、普段仕事では経験のできないことを最後の年に経験することができたことは、人生において大変有意義な体験だったと思います。

コロナが流行する前の少しの時間でしたが、島根県東西各地から他の LOM のメンバーと一緒に会議に参加したり、会場のセッティングが出来たことは、実際顔を合わせて活動ができる数少ない貴重な時間だったなと振り返ってみると感慨深いものがあります。

最後の KKK の時に持田理事長、林副理事長、中村専務、福島副会長と一緒に車で、浜田まで行きましたが、車での移動の時間や、会議の休憩の時間、懇親会の時間が本当に記憶に残る楽しい時間でした。最後に島根ブロック協議会岩崎委員長が設営してくれた卒業式に石倉君、小林君、石原君の松江の仲間に参加することができ、LOM の卒業式とはまた違った感動を体験することができ、本当に出向して良かったなと思う一年になりました。

まだ出向していない方は絶対一度は出向してほしいと思います。本来の活動が出来れば、もっと島根県内で楽しい時間を共有できる仲間ができると思います。

一年間島根ブロック協議会の活動を支えてくださりまして、誠にありがとうございました。

日 時	場 所	会 合 名	内 容
10月28日	出雲	第1回正副会長予定者会議	ブロック役員、理事長会顔合わせ(第1回理事長会)
11月30日	大田	新旧 KKK	
1月25日	出雲	KKK	年間事業計画上程 審議
2月16日	出雲	会長公式訪問	会長公式訪問にて年間活動計画発表
2月22日	松江	竹島の日式典	竹島の日式典参加
2月29日	江津	KKK	ブロック大会記念式典・記念講演 協議 上程
6月27日	Web	KKK	
7月26日	Web	組織改革支援会議	ブロック委員会事業
8月22日	Web	SDGs セミナー	ブロック委員会事業
9月3日	Web	第7回正副会長会議	KKK 上程議案について
9月20日	Web	KKK	
11月6日	Web	ブロック大会	ブロック委員会事業
11月11日	Web	第8回正副会長会議	KKK 上程議案について
11月28日	浜田	新旧 KKK	

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会  
副会長補佐 中村 時貞

本年度、島根ブロック協議会の島根ブロック大会委員会副会長補佐を担当させていただきました。一年間を通して、参加した活動や事業は少なかつた中で役員会、会員会議所会議といった会議に参加させていただきました。島根県内の課題を解決するための事業や活動の議論を間近で聞くことができ、貴重な経験をする事ができました。この出向した1年で得た経験を今後の活動に活かしていきたいと考えています。出向させていただき、ありがとうございました。

日 時	場 所	会 合 名	内 容
10月28日	出雲	第1回正副会長予定者会議	ブロック役員、理事長会顔合わせ(第1回理事長会)
11月30日	大田	新旧 KKK	
1月25日	出雲	KKK	年間事業計画上程 審議

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会 総務委員会  
委員長 岩崎 春樹

2020年度(公社)日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会で、松田会長より総務委員会の委員長を仰せつかってから一年が経過致しました。

上半期の事業報告にも書かせていただきましたが、当委員会の担いとしましては、東西に分けての会長

公式訪問例会の設営、SNSでの広報、諸会議の設営や議事録の設営などに携わってまいりました。

今年も他委員会もですが新型コロナウイルスの影響で当初予定していたすべての事業が中止や形を変えての開催など異例づくめの一年となってしまいました。この事を受けとめることが出来たかは正直未だに分かりません。しかしながら、2021年度もコロナ禍での事業展開が日本青年会議所をはじめ、各ブロックやLOMでも当たり前となるのは間違いないでしょう。

新旧会員会議所会議においてもオンライン開催なのか現地に集まっての開催なのかを慎重に検討されました。最終的には浜田の地にて新旧会員会議所会議、卒業式、懇親会を最後まで開催することが出来ました。当委員会は最後まで設営に携わらせていただきましたが、開催するにあたって感染予防対策の徹底は勿論のことですが、第三者への気配りなど普段以上に配慮しての浜田青年会議所の設営には頭が上がりませんでした。

卒業式を最後に担当させていただきましたが、なかなか委員会メンバーに会えない中では正直苦戦をしました。卒業生がどのくらい集まってくれるのか。この短期間でこういった設えが良いのかなかなか定まりませんでした。委員会メンバーのアドバイスなどでなんとか遂行することが出来ました。本当に要委員会メンバーに恵まれたと感じています。

ブロックに出向するのは2回目でしたが、やはり様々な経験をさせてもらえる場所だと思います。メンバーにも出向の良さを今後も伝えていこうと思います。

日 時	場 所	会 合 名	内 容
11月30日	大田	新旧会議所会議	年間サマリー、年間事業フレームについて 会長公式訪問例会(東部)について
12月9日	松江	第1回委員(予)会	
1月24日	平田	第1回委員会	出雲JCメンバーと会場打ち合わせ
1月25日	出雲	第1回KKK	
2月4日	出雲	会場下見	記念式典、記念講演参加
2月16日	出雲	会長公式訪問例会	
2月22日	松江	竹島の日記念式典	広報について、各自の現状報告・意見交換 広報について、会長公式訪問例会報告議案
2月29日	江津	第2回KKK	
3月13日	webにて	第2回委員会	会長公式訪問例会報告議案、議事録作成について
5月2日	webにて	第3回委員会	
5月30日	出雲	第4回KKK	会長公式訪問例会報告議案、各LOM事業について
6月27日	webにて	臨時KKK	
7月22日	webにて	第4回委員会 組織改革委員会	ブロック事業
7月26日	webにて	第5回委員会	
9月12日	webにて	第5回KKK	新旧KKK
9月19日	webにて	第5回KKK	
11月28日	浜田	新旧KKK	

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会 ブロック大会委員会  
副委員長 三谷 祐憲

2020年度ブロック大会委員会副委員長として出向しております三谷です。本年度はコロナの影響で県内のみならず、国内の多くのJC事業について、中止を余儀なくされましたが、Web配信という形で島根ブロック大会を実施しました。記念式典では、本来登壇される皆様へ事前に動画撮影をお願いし、配信させていただいた結果多くの各地LOMのメンバーの皆様にご覧いただくことが出来ました。しかしながら、会場で集う場合とは異なり、結束力、緊張感、臨場感が不足しており、この点についての課題が残りました。1日でも早くコロナが収束し、会場でのブロック大会を再度実施できればと思いました。記念事業では、元防衛大臣の石破茂氏より日本の安全保障に関するZoomを用いた遠隔インタビューを8月4日に実施し、録画をしました。その後編集、テロップをつけ、当日配信しました。配信したことで、日本と山陰および島根の安全保障を学び、有事の際の危機管理意識を高めました。これにより自分の住むまちをどのように護るのか自発的に考える機会をつくりました。今年1年間の活動のほとんどがZoomを用いた委員会となり、委員会メンバー全員と直接お会いする機会もなく非常に心残りではありましたが、ブロック大会が無事執り行われ成功裏に終わったのも皆様のお力添えがあったからだと思えます。1年間本当にありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
11月14日	出雲	議案上程セミナー	事業計画書について、予算・支払・決算について
12月18日	松江	委員会	KKK 上程議案について
1月14日	江津	委員会	KKK 上程議案について
2月11日	Web	委員会	KKK 上程議案について
2月29日	江津	KKK	ブロック大会記念式典・記念事業 協議 上程
3月13日	松江	委員会	KKK 意見と対応
5月30日	Web	KKK	YouTube ライブ ブロック大会記念式典・記念事業 審議
6月27日	Web	KKK	YouTube ライブ
8月17日	Zoom	委員会	ブロック大会事前撮影について
9月5日	Zoom	委員会	ブロック大会最終確認
9月6日	Zoom	委員会	YouTube ライブ 第46回島根ブロック大会記念式典・記念事業
11月17日	Zoom	委員会	ブロック大会事業報告について

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会 組織改革委員会  
委員 羽室 隆一郎

2020年度島根ブロック協議会組織改革委員会に出向しております羽室です。各LOMにおける会員数の増加、会員の資質向上に向けた組織改革をテーマに活動している委員会です。年間を通じた活動の中で最も印象に残っているのは、「島根ブロック組織改革支援会議」になります。各LOMにおける現状把握を目的として、アンケートを実施し課題や問題点の抽出を行い、それをまとめて島根ブロックの各LOM会員に向けて、Zoomを活用し発信いたしました。会員が青年会議所の活動を通して何を目的にし、現状の課題はどん

な事があり、どのようにして課題解決をしていくのかを考える良い機会になったと思います。また、「島根ブロックコミュニティ」と題して Facebook を活用した各 LOM の会員紹介を行いました。コロナ禍により LOM 同士の交流も難しい状況の中で様々な情報共有の場所として各会員の一助になったのではないかと思います。

島根ブロック協議会組織改革委員会の活動を通じて、青年会議所における意義や目的、課題なども考えさせられる良い機会になったと思います。この経験を会員拡大の為の良い機会として今後の活動に繋げていければと考えております。1年間、貴重な経験をさせていただき誠に有難うございました。

日時	場所	会合名	内容
12月23日	松江	第1回委員(予)会	顔合わせ、Zoom 会議説明など
1月15日	大田	第1回委員会	研修内容・アンケートについて
2月13日	浜田	第2回委員会	研修内容・アンケートについて
3月3日	松江	第3回委員会	研修内容・アンケートについて
5月14日	WEB 会議	第4回委員会	議案について、アンケートまとめ
5月26日	WEB 会議	第5回委員会	アンケートまとめ
6月11日	WEB 会議	第6回委員会	事業について
7月7日	WEB 会議	第8回委員会	事業(島根ブロック組織改革支援会議)について
7月15日	WEB 会議	第9回委員会	事業(島根ブロック組織改革支援会議)について
7月22日	出雲	事業リハーサル	事業(島根ブロック組織改革支援会議)リハーサル
7月26日	出雲	事業本番	事業(島根ブロック組織改革支援会議)本番
8月5日	WEB 会議	第10回委員会	事業のアンケート状況確認、会員拡大状況確認
8月6日	WEB 会議	日本 JCI 事業	第1回 組織拡大戦略会議
8月28日	WEB 会議	日本 JCI 事業	第2回 組織拡大戦略会議
9月1日	WEB 会議	第11回委員会	事業のアンケート状況確認、会員拡大状況確認
9月25日	WEB 会議	第12回委員会	会員会議所会議の報告、事業投稿の状況確認
9月30日	WEB 会議	日本 JCI 事業	第3回 組織拡大戦略会議
10月28日	WEB 会議	第13回委員会	報告シートについて、事業アンケートについて

公益社団法人日本青年会議所  
中国地区島根ブロック協議会 総務委員会  
委員 宮本 一平

年間事業報告をさせていただきます。2月16日(日)、出雲商工会議所にて島根県東部の LOM を対象としたブロック会長公式訪問例会を開催いたしました。

島根県東部は隠岐 JC、安来 JC、松江 JC、平田 JC、出雲 JC の5つの LOM となります。今回のブロック会長公式訪問例会は、2020年度公益社団法人日本青年会議所の運動方針並びに島根ブロック協議会の掲げる「新たな時代へ先入観を捨て奇跡を起こす島根の創造」を目指し、島根ブロック協議会の基本理念を島根県内各地会員会議所のメンバーと共有し、より一層の協力関係を築くことを目的として

開催されました。

この事業後にコロナ禍が始まり、西部を対象としたブロック会長公式訪問例会の事業は中止となりました。11月28日に浜田市の浜田ニューキャッスルホテルを会場として、新旧会員会議所会議後に島根ブロック協議会主催で卒業式の設営を総務委員会が担当致しました。卒業生、現役会員含め87名が参加となりソーシャルディスタンスを保った会場で行いましたが、残念ながら私は食品業務の都合上参加ができませんでした。

上記2つの事業と毎月の議事録が主な活動でした。コロナの為、想うように委員会に参加できず、最後の事業への参加もできませんでした。会員会議所会議等の議事録作業は総務に出向していなければ、聞く機会の無い会議を録音越しではありますが拝聴でき良い体験だったと感じております。

以上、短文ではありますが、年間報告と致します。

日時	場所	会合名	内容
12月9日	松江	第1回委員(予)会	会長公式訪問例会について
3月13日	Zoom	第2回委員会	西部会長公式訪問例会について

全国城下町青年会議所連絡協議会

直前会長 内部 高志

今となってはコロナウイルス感染拡大の影響で多くの会合が中止または縮小されているところですが、本年初頭はまだ影響が少なく、例年同様に京都会議において役員会と総会が開催されました。

2019年度全国城下町青年会議所連絡協議会運営団として、当時の運営専務で卒業同期の内田浩平君と共に事業報告と決算報告を行い、無事に本年度に引き継ぐ事が出来ました。

当時の運営団メンバーや運営団を支えていただいた LOM の皆様に改めて感謝する次第です。また、設営委員会さんをはじめ、多くのメンバーに役員会や総会に足を運んでいただきました事についても、大変ありがたく感じました。

全国城下町青年会議所連絡協議会への出向も年数を重ねましたが、出向者支援として多くの方にご参加いただくと嬉しい気持ちになるのは変わりません。事業への参加が一番の出向者支援になりますので、今後も出向者に対しては積極的にご支援いただく事を切に願います。

京都会議後は、コロナウイルスの蔓延により役員会の開催もままならず、第41回全国城下町シンポジウム開催地を決定する選挙もWEBや郵送を活用した選挙となり、異例の展開を辿りました。

本来であれば、選挙の責任者という立場ではありましたが、実務上の問題もありまして、本年度運営団の公益社団法人豊橋青年会議所メンバーが主体となって選挙の段取りをしていただく事になりました。感謝と申し訳なさの入り交じる気持ちではありますが、選挙の結果、一般社団法人福山青年会議所主管での開催が決まり、直前会長としての責務が終わったことにホッとしました。

そして、紆余曲折を経て第39回全国城下町シンポジウム高岡大会が、去る10月10日に現地とWEBのハイブリッドで開催されました。

本来であれば、皆さんと参加したかった所ですが、参加人数の制限を設けた開催であったため、それが叶わなかったのが残念です。非常にクオリティの高い設営・中継の舞台裏を、現役メンバーには是非ご覧頂きたかったです。

最後の役員会についても、高岡大会の順延の影響で12月に入ってから開催となりました。何とか現地



に赴きまして、無事に直前会長バッジをお渡しし、これをもって私の全国城下町青年会議所連絡協議会での担いが全て終わりました。これまでの皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今回の出向を振り返ってみますと、最後の最後までイレギュラーな展開ではありましたが、コロナ禍にあつて事業を完遂したという点において、正直驚きを隠せません。

時に引く勇気も必要ですし、今回はたまたまコロナウイルス感染者が出なっただけかもしれません。しかし、何とかして開催し、このまちのために何かを成そうという強い気持ちを見習うことに異論は無いかと思えます。強い目的意識・強い気持ちを持つという事の重要性が、この出向において一番の学びであった事をお伝えし、そしてこれからも LOM の皆さんがこのまちのために、強い気持ちで運動を展開されることを期待して、報告と致します。

日時	場所	会合名	内容
1月17日	京都	第1回役員会	総会上程資料の審議
1月18日	京都	定時総会	前年度事業報告、本年度事業計画等の審議
5月7日	WEB会議	第1回臨時役員会	第39全国城下町シンポジウム高岡大会延期の報告について 他
6月3日	WEB会議	第2回臨時役員会	第41回全国城下町シンポジウム主管 LOM 決定の件
10月10日	高岡	全国城下町シンポジウム	
12月4日	豊橋	第3回役員会	第39回全国城下町シンポジウム高岡大会報告、 次年度会長選出の審議

全国城下町青年会議所連絡協議会

理事 石倉 英弥

まずは、内部先輩におかれましては全国城下町シンポジウムへの出向お疲れ様でした。本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響の中、全国城下町シンポジウム高岡大会が延期、そして10月にハイブリッドでの開催となり、役員として現地で参加致しました。ハイブリッドでの開催という事で、非常に工夫をされておりました。今後のニューノーマルの時代のコンファレンス開催で大変学びの大きなものとなりました。二点三点する中のご設営の松江だんだん委員会の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。大変ご協力いただき誠にありがとうございました。また2022年度の全国城下町シンポジウム開催地の選挙が行われ2022年度の福山大会が役員会議で決まりました。

最後になりますが、この場をお借りして出向者支援をしていただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

日時	場所	会合名	内容
1月18日	京都市	総会	
5月7日	Zoom	役員会議	2022年度全国城下町シンポジウム開催地について
6月3日	Zoom	臨時役員会議	2022年度全国城下町シンポジウム開催地について
7月15日	松江市		八代市災害復興支援

10月9日	高岡市	役員会議	
10月10日	高岡市		全国城下町シンポジウム
10月11日	高岡市		全国城下町シンポジウム
12月4日	豊橋市	役員会議	

# 委員会報告

※委員会開催詳細については、事務局保管の JC メモを参照

65 周年準備委員会 委員長 森木 慎

## 委員会事業・事業報告

### 1. 「1 月度例会」(対内)

日時 1 月 9 日 (木) 18 : 00 ~ 21 : 11

場所 すいてんかく つばき・花の宴

内容 新年の祝賀会

出席者 メンバー 33 名 / 研修生 2 名 / 特別会員 : 1 名 (88%)

### 2. 「2020 年度京都会議」(対内)

日時 1 月 18 日 (土)・19 日 (日)

場所 京都国際会議場

テーマ アップデート

内容 各種セミナー、新年式典参加及び出向者支援、浦添 JC・陸前高田 JC との交流

出席者メンバー : 19 名 / 研修生 : 0 名 (46%)

### 3. 「5 月度例会」(対内)

日時 5 月 21 日 (木) 19 : 00 ~ 20 : 16

場所 Zoom

タイトル 5 月度例会「Next step !! ~我々に、今、求められること~」

内容 新方針策定にまつわる意見収集

出席者 メンバー : 34 名 / 研修生 3 名 / 特別会員 1 名 (83%)

### 4. 「9 月度例会」(対内)

日時 9 月 17 日 (木) 19 : 00 ~ 19 : 44

場所 Zoom

タイトル 9 月度例会「これからの 5 年間について」

内容 新方針策定の進捗報告

出席者 メンバー 38 名 / 研修生 2 名 (89%)

### 5. 「第 69 回全国大会北海道札幌大会」(涉外)

日時 9 月 26 日 (土)

場所 Web

テーマ キセキ

内容 フォーラム、各種セミナー、Web 開催

出席者 メンバー：25名／研修生：1名（58%）

6. 「11 月度例会 卒業式式典会」（対内）

日時 11 月 14 日（木）12：30～14：46

場所 ホテル白鳥 鳳凰の間・Zoom

タイトル 11 月度例会 卒業式式典会「～友情・縁～今までも、そしてこれからも」

内容 コロナ禍中の式典、Zoom 配信

出席者 メンバー：38名／研修生2名（89%）

7. 「65 周年準備委員会 委員会事業」（対内）

日時 11 月 27 日（金）19：00～19：25

場所 Zoom

タイトル 65 周年準備委員会 委員会事業「Next step！ ～新しい5年間の始動～」

内容 65 周年以降の新ミッション・中期計画発表

出席者 メンバー35名（78%）

1 年を振り返ると、65 周年準備委員会は、2020 年度の委員会としては現役メンバーの皆様から 1 番ご協力をいただき、一方で 1 番反対意見を頂戴した委員会であったと思います。現役メンバーの皆様の多様な考えと、それぞれの理想と向き合いながら、賀会・卒業式典・今後 5 年間のビジョン・ミッション・中期計画を苦心しながら少しずつ形作る 1 年でした。折しも新型コロナウイルスが蔓延し松江の青年経済人も少なからぬ人数が社業に影響を受け、今の松江と松江 JC に何が求められているかを、これまで以上の危機感をもって真剣に考える必要性がありました。そんな中、11 月の 65 周年準備委員会の委員会事業では、我々を取り巻く 5 年後の理想像を示し、それを実現するための明確な目標である中期計画を紹介させていただきました。しかし、この中期計画は掲げるだけでは意味を持たず、今後 5 年間の創意工夫を凝らした運動と一体となって初めて生きてくるものです。中期計画の達成と、その先にある理想の実現に向けて、65 周年準備委員会メンバー一同、2021 年度以降もそれぞれの新しい立場で邁進してまいります。この 1 年本当にありがとうございました。

松江だんだん委員会 委員長 錦織 譲

委員会事業・事業報告

1. 「(公社) 日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会ブロック会長公式訪問例会」（涉外）

日時 2 月 16 日（日）13：30～20：20

場所 出雲商工会議所

内容 例会、懇親会参加及び出向者支援

出席者 正会員 20 名（53%）

2. 「3 月度例会」（対内）

日時 3月27日(金)

場所 メール配信

出席者 全メンバー対象にメール配信実施(新型コロナウイルス対応の為)

### 3. 第39回全国城下町シンポジウム高岡大会(渉外)

日時 10月9日(金)～11日(日)

場所 高岡商工ビル、射水神社ほか高岡市内

テーマ 「継翔」

内容 各分科会、式典参加(WEB)及び出向者支援

出席者 出向者以外のメンバーはWEB視聴及びWEB参加(新型コロナウイルス対応)

### 4. 水燈路関連事業(対外)

日時 10月30日(金)16:50～20:50

場所 松江テルサ前～松江駅バスターミナル周辺

テーマ 燈に想いを乗せて

内容 行燈展示、メッセージボード設置

出席者 正会員42名、研修生2名(98%)／特別会員1名

### 5. 11月度例会 卒業式祝賀会(対内)

日時 11月14日(土)15:30～17:40

場所 ホテル白鳥 鳳凰の間、宍道湖遊覧船

テーマ 一言報恩～感謝の思いを込めて～

内容 卒業生の御卒業を盛大に祝い、慰労と今後のご活躍を祈念した

出席者 正会員38名、研修生2名(89%)／特別会員1名、事務局員1名

当委員会では、3月度例会、水燈路関連事業、11月度例会 卒業式祝賀会を担当させていただきました。

3月度例会は、新型コロナウイルスの影響により、急遽参集しての実施を取り止め、全体メールを利用したの実施となりました。

持田理事長より、このような大変な状況下においても青年会議所の歩みを止めることなく、考え行動するよう、全メンバーに対して強くメッセージを発信していただきました。

水燈路関連事業では、2020松江水燈路が新型コロナウイルスの影響で中止となった関係で、例年の水燈路関連事業とは異なる形での取り組みとなりました。

メッセージを込めた手作り行燈の作成を行い、多くの市民に目にさせていただくことで、先行きが不安な状況に希望がもてるよう、また松江水燈路の燈を途絶えさせることがないように、実施可能な形を模索しながらの事業となりました。

11月度例会 卒業式祝賀会では、こちらも例年とは異なる形で卒業生の御卒業をお祝いさせていただきました。新型コロナウイルスの対策として、屋外で実施をいたしました。卒業生の皆様の多くの笑顔を見ることができ、盛大に祝福することができました。卒業式祝賀会の新たな可能性というものも感じることができた事業となりました。

今年度は、松江水郷祭も中止となり、松江だんだんを実施することは叶いませんでしたが、松江 GENKI 夜市のような、今年度のこの状況下でないと経験することができないような取り組みも担当させていただくことができました。

委員会メンバーの皆様には年間を通じて支えていただいたこと、共に走り続けていただいたことに感謝申し上げます、まとめとさせていただきます。

一年間、本当に有り難う御座いました。

総務・研修委員会 委員長 長谷川 将之

#### 委員会事業・事業報告

##### 1. 「2 月度例会・第 179 回定時総会」(対内)

日時 2 月 20 日 (木) 19:00~21:00

場所 商工会館 1 階教養文化センター101 号室

内容 審議事項の審議と承認

出席者 30 名 / 研修生: 1 名 (79%) / 特別会員 18 名

##### 2. 「6 月度例会」(対内)

日時 6 月 26 日 (金)

場所 Web 配信

テーマ 今だからこそ一致団結

内容 コロナ感染予防対策と応援メッセージを入れた動画作成・配信

出席者メンバー: 36 名 / 研修生: 3 名 (87%)

##### 3. 「8 月度例会・第 180 回定時総会」(対内)

日時 8 月 20 日 (木)

場所 松江商工会館 松江青年会議所事務局

内容 報告事項の報告、並びに審議事項の審議と承認

出席者メンバー: 42 名 (95%)

##### 4. 「10 月度例会」(対内)

日時 10 月 1 日 (木)

場所 Web 配信

テーマ 再始動 - みんなでもう一度 JC 感覚を取り戻そう -

内容 理事長挨拶、専務理事報告、委員会報告

出席者メンバー: 35 名 / 研修委員会 2 名 (86%)

##### 5. 「12 月度例会・第 181 回定時総会・渡鍵式」(対内)

日時 12月10日(木)

場所 松江商工会館 松江青年会議所事務局 / Zoom (ハイブリッド方式)

内容 審議事項の審議と承認と渡鍵式

出席者メンバー：(会場) 17名 / (Zoom) 19名 (80%) / 特別会員4名

当委員会では、2月度例会・第179回定時総会、6月度例会、8月度例会・第180回定時総会、10月度例会、12月度例会・第181回定時総会・渡鍵式を担当いたしました。

2月度例会・第179回定時総会では、18名の特別会員の皆様に来ていただき、福島直前理事長の集大成と持田理事長の門出を多くの方に見ていただけたことができました。ただ、一部シナリオに不備があり円滑な進行を妨げることが大きな課題として残りました。

6月度例会では、通常の例会とは異なる設えとして新型コロナウイルス感染予防と応援メッセージをつけた動画作成を全メンバー出演という形で行い、YouTubeに上げることをしました。この動画は6月度例会以降も新型コロナウイルス感染が広まってきたタイミングで何度もSNS上に上げ直し注意喚起を行う役割を果たすことができるものとなりました。

8月度例会・第180回定時総会では、書面による議決権行使ができる設えとし、報告事項・審議事項は動画にて事前配信をすることで会場内を必要最低限の人数で執り行うようにしました。

10月度例会では、理事長挨拶、専務理事報告と委員会報告を事前に動画撮影し、JCデー当日朝9時に配信することを行いました。ただし、動画内でプロトコルの遵守をしっかりと行った設えとはなっておらず課題が残るものでした。

12月度例会・第181回定時総会・渡鍵式では、会場とZoom上とのハイブリッド方式で執り行いました。当初、県民会館大会議室を想定していましたが、通信環境などを踏まえ、JCRで行いました。結果として、狭いJCRに17名も参加することとなり、距離を保つため廊下での待機をお願いする形になってしまいました。また、ZoomのURLに不具合が生じ、急遽URLを再発行するなど予期せぬトラブルもありました。初めての形式での設えだったため、結果としてまだまだ多くの想定を行う必要がある総会となってしまったと痛感しております。

年間を通して、新型コロナウイルスの影響で2月の総会以降ほとんど会場での実施とせざるを得ませんでした。その中で動画作成・配信、Zoomの活用などの新たな手法での設営を経験する1年となりました。慣れないことばかりの中、副理事長、事務局長をはじめとする多くの委員会メンバーに支えられたおかげで1年を乗り越えることができたと思います。ありがとうございました。

国際経済交流委員会  
委員長 伊原 正浩

## 委員会事業・事業報告

### 1. 「4月度例会」(対内)

日時 4月14日(火) メール配信

タイトル 外国人に選ばれるまち 松江

出席者 42名 (100%)

2. 「7 月度例会」(対内)

日時 7 月 16 日 (木) Zoom

タイトル JC メンバーとしての帰属意識を高めよう

出席者 39 名 (93%)

3. 「8 月度委員会事業」(対外)

日時 8 月 27 日 (木) Zoom

タイトル 災害に打ち勝つ松江を！

出席者 39 名 (87%)

渉外事業報告

1. 「世界会議横浜大会」(対外)

日時 10 月 24 日 (土) ～11 月 7 日 (土)

場所 パシフィコ横浜

出席者メンバー：31 名／研修生：1 名 (71%)

国際経済交流委員会の事業は新型コロナウイルスの影響により、ほとんどの事業が中止になってしまいました。当初、計画していた人手不足への対応やインバウンド増加に向けた対応についても事業を開催できず、悔しい 1 年間となってしまいました。そのような中、当初インバウンドの事業を行うことで検討していた 7 月度担当例会の代わりとして、8 月に委員会事業を行うことが出来ました。この事業では新型コロナウイルスのような災害について考える内容とし、インバウンドに関連する企業にも見てもらうことで、将来的なインバウンド需要を逃さないことを第一に考えていました。結果として、BCP に関する HP は 500 回以上の閲覧があり、多くの方に災害について考えてもらうことが出来ました。

1 年間の委員会を通して、国際に関連する事業を実施出来なかったことは大変残念でしたが、この想いを次年度以降に繋げていきたいと思えます。多くの方にご協力頂きまして、本当にありがとうございました。

拡大推進会議  
議長 中村 友樹

委員会事業・事業報告

1. 「10 月度担当例会 第 64 回 JC デー」

日時 10 月 1 日 (木) 19:00～19:16 分

場所 YoutubeLive にて放映

タイトル 10 月度担当例会・第 64 回 JC デー

担当委員会：拡大推進会議

コロナウイルスの影響もあり、活動自体が自粛する中で二次、三次の入会で 5 名の方々にご入会いただ



く事ができました。皆様のご協力のおかげかと思えます。ただ、協議会としての活動は全くと言っていいほどできなかったのが事実かと思えます。どちらかというとなり LINE などを使ったやり取りが多くなり、直接集まる機会を多く作れなかったのは議長として反省しております。次年度以降に引継ぎできる部分は引継ぎ、再度拡大活動に努めてまいりたいと思えます。皆様ご協力ありがとうございました。

2020年度 卒業生

石倉 達也      劉 麗茹      木村 拓哉      小林 正康      石原 慎之佑

2020年度 新入会員

<第一次>

曳野 智治      岡 英介

<第二次>

福間 正人      藤原 拓也      牛島 慶

<第三次>

田畑 静吾      安達 陽輔

## 2020年度 例会出席率

所属	会員名	出席率	所属	会員名	出席率	所属	会員名	出席率
理事長	持田 寿人	100%	65周年準備委員会	森木 慎	100%	国際経済交流委員会	伊原 正浩	100%
直前理事長	福島 丈太郎	100%		乙部 宏隆	100%		日野 翔太	100%
副理事長	林 法正	100%		石倉 達也	100%		劉 麗茹	83%
	樋口 拓磨	100%		宮田 佳祐	100%		石原 慎之佑	100%
	影山 瑛一	100%		宮本 一平	100%		福間 治口	92%
専務理事	中村 友樹	100%		西本 卓史	91%		中村 時貞	75%
理事	田邊 亮	100%	松江だんだん委員会	錦織 譲	100%	研 第一生次	曳野 智治	92%
	落合 彰	100%		栗原 大地	100%	岡 英介	83%	
	野々村 健志	100%		宮澤 真衣	75%	研 第二生次	福間 正人	100%
	安島 篤志	100%	櫻井 圭太口	100%	藤原 拓也		100%	
	佐藤 友馬	100%	総務・研修委員会	長谷川 将之	100%	牛島 慶	100%	
	石倉 英弥口	100%		白根 慎哉	100%	研 第三生次	田畑 静吾	100%
	岩崎 春樹	100%		月森 祐太	100%	安達 陽輔	100%	
木村 拓哉	100%	三谷 祐憲		100%				
監事	内部 高志	—	羽室 隆一郎	100%				
	小林 正康	100%	浜松 大揮	100%				
顧問	古藤 雅之	100%						

## 2020 年度 皆勤会員

11 年連続皆勤	福島 丈太郎				
10 年連続皆勤	小林 正康	古藤 雅之			
9 年連続皆勤	持田 寿人				
8 年連続皆勤	石倉 達也	樋口 拓磨			
7 年連続皆勤	石倉 英弥	林 法正	影山 瑛一		
6 年連続皆勤	佐藤 友馬	田邊 亮	岩崎 春樹		
5 年連続皆勤	石原 慎之佑	三谷 祐憲	中村 友樹	安島 篤志	
4 年連続皆勤	野々村 健志	伊原 正浩	森木 慎	落合 彰	
3 年連続皆勤	錦織 讓	長谷川 将之	白根 慎哉	栗原 大地	
2 年連続皆勤	羽室 隆一郎	乙部 宏隆	浜松 大揮	宮田 佳祐	櫻井 圭太
1 年間皆勤	木村 拓哉 牛島 慶	田畑 静吾 日野 翔太	安達 陽輔 月森 祐太	福間 正人 宮本 一平	藤原 拓也

## 2020年度一般会計貸借対照表

2020年12月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1.流動資産	0	0	0
現金預金	2,031,867	4,210,251	▲ 2,178,384
未収金	68,000	136,280	▲ 68,280
会員立替金	0	0	0
仮払金	0	591,000	▲ 591,000
流動資産合計	2,099,867	4,937,531	▲ 2,837,664
2.固定資産			
(1)特定資産			
周年事業開催資金	5,000,000	4,222,199	777,801
全城事業積立資産取得支出	1,368,090	1,368,078	12
特定資産合計	6,368,090	5,590,277	777,813
(2)その他固定資産			
什器備品	104,520	201,974	▲ 97,454
敷金(指定正味財産)	0	0	0
敷金(一般正味財産)	566,610	566,610	0
その他固定資産合計	671,130	768,584	▲ 97,454
固定資産合計	7,039,220	6,358,861	680,359
資産合計	9,139,087	11,296,392	▲ 2,157,305
<b>II. 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	42,974	1,542,484	▲ 1,499,510
前受金	0	0	0
預り金	56,126	63,656	▲ 7,530
仮受金	0	7,500	▲ 7,500
流動負債合計	99,100	1,613,640	▲ 1,514,540
2.固定負債			
借入金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	99,100	1,613,640	▲ 1,514,540
<b>III. 正味財産の部</b>			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	9,039,987	9,682,752	▲ 642,765
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(9,368,090)	(5,590,277)	(2,868,101)
正味財産合計	9,039,987	9,682,752	▲ 642,765
負債及び正味財産合計	9,139,087	11,296,392	▲ 2,157,305

## 2020年度一般会計正味財産増減計算書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
① 特定資産運用益	(47)	(36)	(11)
特定資産受取利息	47	36	11
② 受取入会金	(240,000)	(360,000)	(▲,120000)
受取入会金	240,000	360,000	▲ 120,000
③ 受取会費	(5,946,500)	(7,558,000)	(▲1,468,000)
受取正会員会費	4,836,000	6,019,000	▲ 1,183,000
受取研修費	273,000	468,000	▲ 195,000
受取特別会費	120,000	210,000	▲ 90,000
受取賛助会費	717,500	861,000	▲ 143,500
④ 事業収益	(0)	(404,851)	(▲,404851)
受託公益事業収益	0	0	0
登録料収益	0	288,000	▲ 288,000
販売収益	0	116,851	▲ 116,851
家賃・会議室収益	0	0	0
懇親会収益	0	0	0
広告料収益	0	0	0
雑収入	0	0	0
⑤ 受取補助金等	(0)	(4,955,941)	(▲4,955,941)
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	262,905	▲ 262,905
受取民間助成金	0	4,693,036	▲ 4,693,036
⑥ 受取負担金	(0)	(0)	(0)
受取負担金	0	0	0
⑦ 受取寄付金	(91,653)	(153,534)	(▲,61881)
受取寄付金	11,653	13,534	▲ 1,881
募金収益	0	0	0
卒業記念品寄付収益	80,000	140,000	▲ 60,000
⑧ 雑収益	(109,230)	(168,849)	(▲59,619)
受取利息	30	49	▲ 19
雑収益	109,200	168,800	▲ 59,600
経常収益計	6,387,430	13,601,211	▲ 7,070,281

(2) 經常費用			
① 事業費	(3,682,113)	(10,639,343)	(▲6,957,230)
会場設営費	193,500	3,496,411	▲ 3,302,911
企画・演出費	636,715	1,737,664	▲ 1,100,949
本部関係費	0	237,432	▲ 237,432
講師関係費	0	703,957	▲ 703,957
広報費	195,954	459,611	▲ 263,657
資料作成費	660	20,061	▲ 19,401
報告書作成費	0	960	▲ 960
懇親会費	0	0	0
旅費交通費	0	874,683	▲ 874,683
参加記念品代	10,450	286,718	▲ 276,268
保険料	0	46,405	▲ 46,405
通信費	0	1,532	▲ 1,532
販売物品仕入費	0	0	0
雑費	0	2,800	▲ 2,800
手数料	0	8,432	▲ 8,432
寄付金支出	0	0	0
減価償却費	97,156	199,692	▲ 102,536
事務局費	2,547,678	2,562,985	▲ 15,307
地代家賃	1,093,408	1,078,507	14,901
給与手当	1,215,200	1,241,800	▲ 26,600
法定福利費	197,070	200,678	▲ 3,608
退職給付費用	42,000	42,000	0
② 管理費	(3,347,784)	(3,567,539)	(▲225,367)
給与手当	520,800	532,200	▲ 11,400
退職金給付費用	18,000	18,000	0
法定福利費	84,451	85,994	▲ 1,543
福利厚生費	12,000	12,000	0
会議費	88,944	53,700	35,244
旅費交通費	0	0	0
通信費	222,789	198,096	24,693
消耗品費	112,095	204,461	▲ 92,366
地代家賃	468,608	462,206	6,402
リース料	0	0	0
修繕費	0	10,450	▲ 10,450
印刷製本費	442,593	474,989	▲ 32,396
光熱費	106,993	112,605	▲ 5,612
記録費	5,631	4,002	1,629
業務委託費	81,400	79,920	1,480
インフォメーション関係費	50,545	53,765	▲ 3,220
保険料	0	0	0
租税公課	0	1,400	▲ 1,400
渉外費	(152,788)	(159,742)	(▲6,954)
記念品代	32,700	30,000	2,700
慶弔費	50,000	80,600	▲ 30,600
JC渉外費	70,088	49,142	20,946

負担金	(846,415)	(907,675)	(▲61,260)
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0
日本JC会費付加金	217,500	212,500	5,000
JCI会費	72,540	76,050	▲3,510
国際協力金	82,125	82,125	0
出向者負担金	80,000	40,000	40,000
WE BELIEVE等購読料	125,250	114,000	11,250
地区協議会負担金	42,000	40,000	2,000
ブロック協議会負担金	156,000	273,000	▲117,000
その他負担金	41,000	40,000	1,000
雑費	133,732	196,334	▲62,602
経常費用計	7,029,897	14,206,882	▲7,176,985
当期経常増減額	▲642,467	▲605,671	106,704
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産売却益	(0)	(0)	(0)
什器備品売却益	0	0	0
敷金振替額	(0)	(0)	(0)
固定資産受贈益	(0)	(0)	(0)
什器備品受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除去損	(298)	(8,704)	(▲8,406)
什器備品除去損	298	8704	▲8,406
固定資産売却損	(0)	(0)	(0)
什器備品売却損	0	0	0
過年度減価償却費	(0)	(0)	(0)
過年度減価償却費	0	0	0
過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	298	8,704	▲8,406
当期経常外増減額	▲298	▲8,704	8,406
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲642,765	▲614,375	115,110
一般正味財産期首残高	9,682,752	10,297,127	▲614,375
一般正味財産期末残高	9,039,987	9,682,752	▲642,765
II.指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	(0)	(0)	(0)
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III.正味財産期末残高	9,039,987	9,682,752	▲642,765



# 正味財産増減計算書内訳表

2020年1月1日から2020年12月31日まで

公益社団法人松江青年会議所

(単位：円)

科 目	松江青年会議所								合計
	公1 まつり	公2 ひとつくり	公3 まちづくり	公益共通	他1 対内事業	収益事業	法人会計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>									
<b>1. 経常増減の部</b>									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	47	47	
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	47	47	
受取入金	0	0	0	120,000	19,200	0	100,800	240,000	
受取入金	0	0	0	120,000	19,200	0	100,800	240,000	
受取会費	0	0	0	3,392,000	408,720	0	2,145,780	5,946,500	
正会員受取会費	0	0	0	2,418,000	386,880	0	2,031,120	4,836,000	
1期会費	0	0	0	780,000	124,800	0	655,200	1,560,000	
2期会費	0	0	0	819,000	131,040	0	687,960	1,638,000	
3期会費	0	0	0	819,000	131,040	0	687,960	1,638,000	
受取研修費	0	0	0	136,500	21,840	0	114,660	273,000	
特別会員会費	0	0	0	120,000	0	0	0	120,000	
賛助会員会費	0	0	0	717,500	0	0	0	717,500	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	91,653	91,653	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	11,653	11,653	
卒業記念品寄付収益	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	
雑収益	0	0	0	0	0	0	109,230	109,230	
受取利息	0	0	0	0	0	0	30	30	
雑収益	0	0	0	0	0	0	109,200	109,200	
経常収益計	0	0	0	3,512,000	427,920	0	2,447,510	6,387,430	
(2) 経常費用									
事業費	1,499,892	747,338	1,035,020	0	399,863	0	0	3,682,113	
会場設営費	0	0	11,370	0	182,130	0	0	193,500	
企画・演出費	189,527	0	259,336	0	187,852	0	0	636,715	
広報費	189,354	0	6,600	0	0	0	0	195,954	
資料作成費	0	0	660	0	0	0	0	660	
参加記念品代	0	0	0	0	10,450	0	0	10,450	
減価償却費	29,147	19,431	29,147	0	19,431	0	0	97,156	
事務局費	1,091,864	727,907	727,907	0	0	0	0	2,547,678	
給与手当	520,800	347,200	347,200	0	0	0	0	1,215,200	
退職給付費用	18,000	12,000	12,000	0	0	0	0	42,000	
法定福利費	84,456	56,307	56,307	0	0	0	0	197,070	
地代家賃	468,608	312,400	312,400	0	0	0	0	1,093,408	
管理費	0	0	0	0	0	0	3,347,784	3,347,784	
給料手当	0	0	0	0	0	0	520,800	520,800	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	18,000	18,000	
法定福利費	0	0	0	0	0	0	84,451	84,451	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	
会議費	0	0	0	0	0	0	88,944	88,944	
通信費	0	0	0	0	0	0	222,789	222,789	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	112,095	112,095	
地代家賃	0	0	0	0	0	0	468,608	468,608	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	442,593	442,593	
光熱費	0	0	0	0	0	0	106,993	106,993	
記録費	0	0	0	0	0	0	5,631	5,631	
業務委託費	0	0	0	0	0	0	81,400	81,400	
インフォメーション関係費	0	0	0	0	0	0	50,545	50,545	
渉外費	0	0	0	0	0	0	152,788	152,788	
記念品代	0	0	0	0	0	0	32,700	32,700	
慶弔費	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	
J・C渉外費	0	0	0	0	0	0	70,088	70,088	
負担金	0	0	0	0	0	0	846,415	846,415	
日本J・C会費負担基本額	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	
日本J・C会費付加金	0	0	0	0	0	0	217,500	217,500	
J・C I会費	0	0	0	0	0	0	72,540	72,540	
国際協力金	0	0	0	0	0	0	82,125	82,125	
出向者負担金	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000	
WEBBELIEVE等購読料	0	0	0	0	0	0	125,250	125,250	
地区協議会負担金	0	0	0	0	0	0	42,000	42,000	
ブロック協議会負担金	0	0	0	0	0	0	156,000	156,000	
その他負担金	0	0	0	0	0	0	41,000	41,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	133,732	133,732	
経常費用計	1,499,892	747,338	1,035,020	0	399,863	0	3,347,784	7,029,897	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,499,892	△ 747,338	△ 1,035,020	3,512,000	28,057	0	△ 900,274	△ 642,467	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,499,892	△ 747,338	△ 1,035,020	3,512,000	28,057	0	△ 900,274	△ 642,467	
<b>2. 経常外増減の部</b>									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	89	60	89	0	60	0	0	298	
什器備品除却損	89	60	89	0	60	0	0	298	
経常外費用計	89	60	89	0	60	0	0	298	
当期経常外増減額	△ 89	△ 60	△ 89	0	△ 60	0	0	△ 298	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,499,981	△ 747,398	△ 1,035,109	3,512,000	27,997	0	△ 900,274	△ 642,765	
当期一般正味財産増減額	△ 1,499,981	△ 747,398	△ 1,035,109	3,512,000	27,997	0	△ 900,274	△ 642,765	
一般正味財産期首残高	△ 7,780,042	△ 6,092,738	△ 5,756,261	16,316,500	△ 2,708,540	△ 133,407	15,837,240	9,682,752	
一般正味財産期末残高	△ 9,280,023	△ 6,840,136	△ 6,791,370	19,828,500	△ 2,680,543	△ 133,407	14,936,966	9,039,987	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	△ 9,280,023	△ 6,840,136	△ 6,791,370	19,828,500	△ 2,680,543	△ 133,407	14,936,966	9,039,987	

2020年度一般会計収支計算書  
2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

科目	補正予算(12月)	決算	差異	備考
I.事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	47	▲ 47	周年・全城 資産利息
計	0	47	▲ 47	
② 入会金収入			0	
入会金収入	240,000	240,000	0	8名×30,000
計	240,000	240,000	0	
③ 会費収入			0	
正会員会費収入	4,836,000	4,836,000	0	会費明細参照
研修費収入	273,000	273,000	0	7名×39,000
特別会員会費収入	120,000	120,000	0	4名×30,000(2019年度卒業生)
賛助会員会費収入	547,500	717,500	▲ 170,000	
計	5,776,500	5,946,500	▲ 170,000	
④ 事業収入			0	
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収入	0	0	0	
販売収入	0	0	0	
家賃・会議室収入	0	0	0	
懇親会収入	0	0	0	
広告料収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑤ 補助金等収入			0	
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
地方公共団体助成金収入	0	0	0	
民間助成金収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑥ 負担金収入			0	
負担金収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑦ 寄付金収入			0	
寄付金収入	0	11,653	▲ 11,653	2019年度JCカード等利用還元
募金収入	0	0	0	
卒業記念品寄付収入	80,000	80,000	0	2019年度卒業4名×20,000円
計	80,000	91,653	▲ 11,653	
⑧ 雑収入			0	
利息収入	0	30	▲ 30	山陰合同銀行・島根銀行
雑収入	122,500	109,200	13,300	会員名簿
計	122,500	109,230	13,270	
⑨ その他の事業活動収入			0	
計	0	0	0	
事業活動収入計	6,219,000	6,387,430	▲ 168,430	

2.事業活動支出	3,615,134	3,584,957	30,177	
① 事業費支出	(1,042,410)	(1,037,279)	5,131	
会場設営費支出	193,500	193,500	0	
企画・演出費支出	636,708	636,715	▲ 7	
本部関係費支出	0	0	0	
講師関係費支出	0	0	0	
広報費支出	195,954	195,954	0	
資料作成費支出	660	660	0	
報告書作成費支出	0	0	0	
懇親会費支出	0	0	0	
渉外費支出	0	0	0	
旅費交通費支出	0	0	0	
参加記念品代	15,588	10,450	5,138	
保険料支出	0	0	0	
通信費支出	0	0	0	
販売物品仕入費支出	0	0	0	
寄付金支出	0	0	0	
雑支出	0	0	0	
手数料支出	0	0	0	
事務局費支出	(2,572,724)	(2,547,678)	25,046	
地代家賃支出	1,093,142	1,093,408	▲ 266	7割按分
給与手当支出	1,215,200	1,215,200	0	7割按分
法定福利費支出	222,382	197,070	25,312	7割按分
退職給付支出	42,000	42,000	0	7割按分
② 管理費支出	(3,723,516)	(3,347,784)	375,732	
地代家賃支出	468,490	468,608	▲ 118	3割按分
給与手当支出	520,800	520,800	0	3割按分
退職金給付手当支出	18,000	18,000	0	3割按分
法定福利費	95,306	84,451	10,855	3割按分
福利厚生費	12,000	12,000	0	
会議費支出	54,240	88,944	▲ 34,704	総会(179回)・Zoom利用料.
旅費交通費支出	0	0	0	
通信費支出	260,000	222,789	37,211	特別会員発信・電話・FAX他
消耗品費支出	200,000	112,095	87,905	パソコン・事務用品・新入会員ネーム他
リース料支出	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	515,000	442,593	72,407	複合機利用料・会員名簿・コピー紙他
光熱費支出	130,000	106,993	23,007	
記録費支出	10,000	5,631	4,369	事業写真
業務委託費支出	81,400	81,400	0	司法書士・PCA会計サポート保守
インフォメーション関係費支出	55,000	50,545	4,455	NTTフレッツ回線費・ドメイン費
保険料支出	0	0	0	
租税公課支出	5,000	0	5,000	
渉外費支出	(215,500)	(152,788)	62,712	
記念品代支出	30,000	32,700	▲ 2,700	2019理事長・2020卒業生5名分
慶弔費等支出	100,000	50,000	50,000	
JC渉外費支出	85,500	70,088	15,412	城山稲荷・商工神社・周年LOM他

負担金支出	(887,480)	(846,415)	41,065	
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	50名以下
日本JC会費付加金	200,000	217,500	▲ 17,500	42名×5,000円3名×2,500円
JCI会費	64,480	72,540	▲ 8,060	45名×1,612円
国際協力金	73,000	82,125	▲ 9,125	45名×1,825円
出向者負担金	20,000	80,000	▲ 60,000	4名×20,000円
WE BELIEVE等購読料	120,000	125,250	▲ 5,250	40部×3,000円+入退会者月割り
地区協議会負担金	40,000	42,000	▲ 2,000	42名×1,000円
ブロック協議会負担金	270,000	156,000	114,000	42名×3000+30,000
その他負担金	70,000	41,000	29,000	京都会議登録・全城連・その他宛職会費等
雑支出	195,300	133,732	61,568	スロ・ガン看板・ネットB手数料他
事業活動支出計	7,338,650	6,932,741	405,909	
事業活動収支差額	▲ 1,119,650	▲ 545,311	▲ 574,339	
Ⅱ.投資活動収支の部			0	
1.投資活動収入			0	
① 特定資産取崩収入	0	0	0	
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	
全城事業積立資産取崩収入	0	0	0	
② 固定資産売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
③ その他の投資活動収入	0	0	0	
その他の投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出			0	
① 特定資産取得支出	(777,824)	(777,813)	11	
周年事業開催資金支出	777,824	777,801	23	
全城事業積立資産取得支出	0	12	▲ 12	
② 固定資産取得支出	(0)	(0)	0	
什器備品取得支出	0	0	0	
③ その他の投資活動支出	(0)	(0)	0	
その他の投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	777,824	777,813	11	
投資活動収支差額	▲ 777,824	▲ 777,813	▲ 11	
Ⅲ.財務活動収支の部			0	
1.財務活動収入			0	
① 借入金収入	0	0	0	
② その他の財務活動収入	0	0	0	
③ 他活動振替収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出			0	
① 借入金返済支出	0	0	0	
② その他の財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ.予備費支出			0	
① 予備費支出	4,793	-	0	
当期収支差額	▲ 1,902,267	▲ 1,323,124	▲ 579,143	
前期繰越収支差額	3,323,891	3,323,891	0	
次期繰越収支差額	1,421,624	2,000,767	▲ 579,143	

## 会 費 明 細

2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

款	予算	決算					摘 要	
年会費	4,836,000	4,836,000	正 会 員	38 名 ×	13,000 円 ×	9 ヶ月 =	4,446,000	
			景 山 君 退 会			13,000 円 ×	6 ヶ月 =	78,000
			上 手 君 退 会			13,000 円 ×	6 ヶ月 =	78,000
			1 次 研 修 生	2 名 ×	13,000 円 ×	6 ヶ月 =	156,000	
			2 次 研 修 生	3 名 ×	13,000 円 ×	2 ヶ月 =	78,000	

計 4,836,000

4期会費 減免

## 財産目録

2020年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額
I.資産の部	
1.流動資産	
現金預金	
現金	87,840
当座預金 山陰合同銀行本店	
口座番号1026539	29,198
普通預金 山陰合同銀行本店	
口座番号2179370	1,296,773
普通預金 島根銀行本店	
口座番号0094811	618,056
未収金	68,000
会員立替金	0
仮払金	0
資金諸口	0
流動資産合計	2,099,867
2.固定資産	
(1)特定資産	
周年事業積立資産	5,000,000
全城事業積立資産	1,368,090
(2)その他固定資産	
什器備品	104,520
敷金	566,610
固定資産合計	7,039,220
資産合計	9,139,087
II.負債の部	
1.流動負債	
未払金	42,974
前受金	0
預り金	56,126
仮受金	0
流動負債合計	99,100
負債合計	99,100
正味財産	9,039,987

固定資産減価償却 明細書

2020年12月31日 現在

(単位：円)

名 称	数量	取得 年月日	取得価額	計算法	償却 基礎金額	耐用 年数		償却率	本年中の 償却期間	当期 償却額	未償却残額 (期末帳簿価 額)
<b>【器具および備品】</b>											
1 事務所ダイキンエアコン	1	H11. 1. 31	320,000	定率	687	6	H17. 1. 31	0. 319	12/12	219	468
2 ゼミテーブル	一式	H14. 12. 1	140,000	定率	582	8	H22. 12. 1	0. 250	12/12	145	437
3 インカム	一式	H20. 12. 1	180,000	定率	1,211	6	H26. 12. 1	0. 417	12/12	504	707
4 プロッター	1	H21. 12. 1	220,000	定率	694	5	H26. 12. 1	0. 500	12/12	347	347
5 ワイヤレスアンプ	1	H22. 12. 1	140,000	定率	1,421	6	H28. 12. 1	0. 417	12/12	592	829
6 事務局会議用机・椅子	1	H26. 4. 1	146,448	定率	18,386	8	R4. 4. 1	0. 313	12/12	5,754	12,632
7 パソコン (Acer)	1	H26. 10. 1	120,000	定率	793	4	H30. 10. 1	0. 625	12/12	495	298
8 PCA公益法人会計DX	1	H31. 1. 1	356,400	定率	178,200	5	R6. 1. 1	0. 500	12/12	89,100	89,100
器具及び備品 小計			1,622,848		201,974					97,156	104,818
合 計			1,622,848		201,974					97,156	104,818
※7は除却対象とする											
除 却 後 合 計											104,520

2020年度委員会事業収支一覧(2020年1月1日～12月31日)

一般会計		事業費内訳													支出計						
事業費内訳	区分	事業費繰入	登録料	広告料	地方補助金	民間助成金	収入計	会場設置費	企画・演出費	本部関係費	講師関係費	広報費	資料作成費	総務会費	旅費交通費	参加記念品代	保険料	通信費	手数料	予備費	支出計
<b>65周年準備委員会</b>		(373,452)	(0)	(0)	(0)	(0)	(373,452)	(182,130)	(180,872)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(10,450)	(0)	(0)	(0)	0	(373,452)
1月度例会・担当例会(賀会例会)	他	6872					6872	2000	4872											0	6872
5月度例会・担当例会	他	0					0	0	0					0						0	0
9月度例会・担当例会	他	0					0	0	0					0						0	0
卒業式式典(11月)	他	366580					366580	180130	176000						10450					0	366580
<b>松江だんだん</b>		(288,177)	(0)	(0)	(0)	(0)	(288,177)	(0)	(239,243)	(0)	(0)	(48,774)	(160)	0	0	0	0	0	0	0	(288,177)
SUP関連事業	公1	230681					230681		181907			48,774									230681
8月度第1例会(松江だんだん)	公1	0					0	0	0		0	0								0	0
8月度第1例会(広報)	公1	0					0	0	0		0	0								0	0
水燈閣関連事業	公3	50496					50496		50336				160								50496
11月度例会(卒業式祝賀会)	他	7000					7000		7000											0	7000
<b>総務・研修</b>		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
<b>国際経済交流</b>		(375,650)	(0)	(0)	(0)	(0)	(375,650)	(11,370)	(216,600)	(0)	(0)	(147,180)	(500)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(375,650)
アイリッシュフェスティバル	公1	148,180					148,180		7600			140,580									148,180
4月度例会	公3	2000					2000	2000			0	0	0	0						0	2000
7月度例会	公3	9370					9370	9370	0		0	0	0	0							9370
ペトナムフェスティバル	公1	0					0	0	0	0		0								0	0
委員会事業(BCF)	公3	7,100					7,100					6,600	500								7,100
委員会事業(BCF HP)	公3	209,000					209,000		209,000												209,000
<b>拡大推進会議</b>		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	(0)
松江だんだん少年野球	公2						0	0	0	0		0	0							0	0
<b>合計</b>		(1,037,279)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,037,279)	(193,500)	(636,715)	(0)	(0)	(195,954)	(660)	(0)	(0)	(10,450)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,037,279)



1月度例会(賀会例会)  
 開催日 : 1月9日(木)  
 場所 : すいてんかく  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	7,200	7,200	0	
収入計	7,200	7,200	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		7,200
合計		7,200

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	2,000	2,000	0	
企画・演出費	5,000	4,872	▲128	
予備費	200	0	▲200	
支出計	7,200	6,872	▲328	
収支差額	0	328	328	

##

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	
1	(1)会場設営費	設営費	例会看板(2m×1000)	2,000
		小計		2,000
2	(2)企画・演出費	演出費	ラガーハット500(ネーブル#806×6)	3,636
		演出費	仮装服資材費(ハット)	1,216
		演出費	アトラクション説明資料(A4片面#10×2)	20
合計		小計	4,872	
合計			6,872	

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員33名×6,600円	217,800
	懇親会費	キャンセル料:正会員3名×4,400円	13,200
	懇親会費	特別会員(監事)1名×6,600円	6,600
	懇親会費	研修生2名×6,600円	13,200
	小計		250,800
合計			250,800

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
預り金	懇親会費	正会員33名×6,600円	217,800
	懇親会費	キャンセル料:正会員3名×4,400円	13,200
	懇親会費	特別会員(監事)1名×6,600円	6,600
	懇親会費	研修生2名×6,600円	13,200
	小計		250,800
合計			250,800

2020年度 京都会議  
 開催日 : 1月18日(土)~19日(日)  
 場所 : 京都国際会館  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額
交通費往路	11,110	11	122,210
宿泊費(土)	14,000	13	182,000
宿泊キャンセル料(土)	4,200	2	8,400
交通費復路	11,110	14	155,540
合計			468,150

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額
交通費	277,750	1	277,750
宿泊費(土)	182,000	1	182,000
宿泊キャンセル料(土)	8,400	1	8,400
合計			468,150

島根ブロック協議会ブロック会長公式訪問例会  
 開催日 : 2月16日(日)  
 場所 : 出雲商工会議所  
 担当委員会 : 松江だんだん委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額
懇親会費	6,000	21	126,000
合計			126,000

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額
懇親会費	6,000	21	126,000
合計			126,000

2月度例会・第179回定時総会  
 開催日 : 2月20日(木)  
 場所 : 松江商工会館201  
 担当委員会 : 総務・研修委員会

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	前年度決算額	摘要	
1	預り金	懇親会費	正会員31名×4,000円	124,000	108,000	前年度27名×4,000
		懇親会費	特別会員13名×4,000円	52,000	56,000	前年度14名 (外部監事2名含む)×4,000
		懇親会費	研修生0名×4,000円	0	16,000	前年度研修生4名
		小計	176,000	180,000		
2	管理費			22,325	23,315	
			小計	22,325	23,315	
		合計	198,325	203,315		

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	前年度決算額	摘要	
1	預り金	懇親会費	正会員31名×4,000円	124,000	108,000	前年度27名×4,000
		懇親会費	特別会員13名×4,000円	52,000	56,000	前年度14名 (外部監事2名含む)×4,000
		懇親会費	研修生0名×4,000円	0	16,000	前年度研修生4名
		小計	176,000	180,000		
2	管理費	会場費支出	会場費	13,570	13,300	商工会館201号室
		渉外費支出	記念品代	8,690	10,000	理事長記念品代 (卓上旗)
		雑支出	B4用紙1枚	15	15	総会回数揭示用
		雑支出	A4用紙4枚	40	0	特別会員席札用
		雑支出	A4用紙1枚	10	0	特別会員席次表用
			小計	22,325	23,315	
		合計	198,325	203,315		

2020年度金沢会議  
 開催日 : 2月21日(金)~22日(土)  
 場所 : 北國新聞赤羽ホール  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額
合計			

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額
合計			

3月度委員会事業 アイリッシュフェスティバル  
 開催日 : 事業中止  
 場所 : 事業中止  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	243,000	148,180	▲ 94,820	補正予算(▲94,820円)含む
収入計	243,000	148,180	▲ 94,820	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1	(4)事業費繰入収入	148,180
	合計	148,180

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	64,900		▲ 64,900	
企画・演出費	30,190	7,600	▲ 22,590	
広報費	140,580	140,580	0	
資料作成費	1,040		▲ 1,040	
予備費	6,290		▲ 6,290	
支出計	243,000	148,180	▲ 94,820	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	
1	(2)企画・演出費	企画費	景品(380×20個)	7,600
			小計	7,600
2	(5)広報費	作成費	チラシ(日英400枚、中経100枚)	65,780
		作成費	ポスター(日200枚)	74,800
			小計	140,580
		合計	148,180	

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	
1	管理費	租税公課	収入印紙代	200
			小計	200
		合計	200	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	
1	管理費	租税公課	収入印紙代	200
			小計	200
		合計	200	

3月度例会  
 開催日：3月27日(金)  
 場所：メール配信  
 担当委員会：松江だんだん委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
収入計	0	0	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1		0
	合計	0

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1			0
		小計	0
		合計	0

4月度例会  
 開催日：4月14日(火)  
 場所：メール配信  
 担当委員会：国際経済交流委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	320,000	2,000	▲ 318,000	補正予算(▲318,000円)含む
収入計	320,000	2,000	▲ 318,000	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)	事業費繰入収入	2,000
	合計	2,000

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	39,850	2,000	▲ 37,850	
講師関係費	203,200		▲ 203,200	
広報費	60,940		▲ 60,940	
資料作成費	6,900		▲ 6,900	
予備費	9,110		▲ 9,110	
支出計	320,000	2,000	▲ 318,000	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(1)	会場設営費	設営費 <small>現金/バナー(1000円×2枚)</small>	2,000
		小計	2,000
		合計	2,000

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1	管理費	租税公課 収入印紙代(200円×4枚)	800
		小計	800
		合計	800

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1	管理費	租税公課 収入印紙代(200円×4枚)	800
		小計	800
		合計	800

SUP関連事業  
 開催日：事業中止  
 場所：事業中止  
 担当委員会：松江だんだん委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	596,000	230,681	▲ 365,319	補正予算(▲365,319円)含む
収入計	596,000	230,681	▲ 365,319	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1	(4)事業費繰入収入	230,681
	合計	230,681

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	250,800	0	▲ 250,800	
企画・演出費	184,536	181,907	▲ 2,629	
本部印関係費	26,727	0	▲ 26,727	
講師関係費	73,504	0	▲ 73,504	
広報費	54,295	48,774	▲ 5,521	
資料作成費	1,800	0	▲ 1,800	
予備費	4,338	0	▲ 4,338	
支出計	596,000	230,681	▲ 365,319	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1	(2)企画・演出費	演出費 バナー	47,300
		企画費 SUP購入費	120,780
		演出費 <small>参加記念品(クリアファイル・数量90)</small>	13,827
		小計	181,907
2	(5)広報費	作成費 チラシデザイン	33,000
		作成費 チラシ印刷(2,000枚×3)	15,774
		小計	48,774
		合計	230,681

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	摘要
1	管理費	租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	200	
		租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	0	
		小計	200	
		合計	200	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額	摘要
2	管理費	租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	200	
		租税公課 収入印紙代	0	
		租税公課 収入印紙代	0	
		小計	200	
		合計	200	

5月度例会  
 開催日 : 5月21日(木)  
 場所 : Zoom(Web会議)  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
収入計	0	0	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		0
合計		0

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1			0
合計		小計	0

6月度例会  
 開催日 : 6月26日(金)  
 場所 : Web配信  
 担当委員会 : 総務・研修委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
収入計	0	0	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		0
合計		0

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1			0
合計		小計	0

7月度例会  
 開催日 : 7月16日(木)  
 場所 : 松江商工会館201/Zoom  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	9,600	9,600	0	
収入計	9,600	9,600	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		9,600
合計		9,600

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	9,370	9,370	0	
予備費	230		▲ 230	
支出計	9,600	9,370	▲ 230	
収支差額	0	230	230	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(1)会場設営費	設営費	商工会館201	7,370
	設営費	掛垂幕@1,000×2m	2,000
		小計	9,370
合計			9,370

8月度例会・第180回定時総会  
 開催日 : 8月20日(木)  
 場所 : 松江商工会館 松江青年会議所事務局  
 担当委員会 : 総務・研修委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1	預り金		
		小計	0
2	管理費		5,376
		小計	5,376
合計			5,376

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1	預り金		
		小計	0
2	管理費	通信費	84円切手×正会員32名往復分
		小計	5,376
合計			5,376

8月度委員会事業  
 開催日 : 8月27日  
 場所 : Zoom(Web会議)  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	7,300	7,100	▲ 200	
収入計	7,300	7,100	▲ 200	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		7,100
合計		7,100

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
広報費	6,600	6,600	0	
資料作成費	500	500	0	
予備費	200	0	▲ 200	
支出計	7,300	7,100	▲ 200	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(5)広報費	作成費	QRコード作成費(1枚@22円×300枚)	6,600
		小計	6,600
(6)資料作成費	資料費	対外アンケート(A4@10円×50枚)	500
		小計	500
合計			7,100

8月度委員会事業BCPホームページ  
 ホームページ公開日 : 10月20日(火)  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	209,000	209,000	0	
収入計	209,000	209,000	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		209,000
合計		209,000

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
企画・演出費	209,000	209,000	0	
支出計	209,000	209,000	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1 (2)企画・演出費	企画費	HP作成費	209,000
		小計	209,000
合計			209,000

9月度例会  
 開催日 : 9月17日(木)  
 場所 : Zoom(Web会議)  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	0	0	0	
収入計	0	0	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		0
合計		0

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
		小計	0
合計			0

69回全国大会北海道札幌大会  
 開催日 : 9月26日(土)  
 場所 : Web配信  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額
登録料	3,000	26	78,000
合計			78,000

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額
登録料	78,000	1	78,000
合計			78,000

10月度例会  
 開催日 : 10月1日(木)  
 場所 : Web配信  
 担当委員会 : 総務・研修委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
収入計	0	0	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		0
合計		0

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
1		小計	0
合計			0

第64回JCデー  
 開催日 : 10月1日(木)  
 場所 : YouTubeLive(Web配信)  
 担当委員会 : 拡大推進会議

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	4,680	850	▲ 3,830	補正予算(▲3,830)を含む
収入計	4,680	850	▲ 3,830	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入	補正予算(▲3,830)を含む	850
合計		850

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
広報費	4,680	850	▲ 3,830	
支出計	4,680	850	▲ 3,830	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(5)広報費	作成費	DVD購入費用(10枚)※うち3枚使用	850
		小計	850
合計			850

第39回全国城下町シンポジウム高岡大会  
 開催日 : 10月9日(金)~11日(日)  
 担当委員会 : 松江だんだん委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額	摘要
登録料	10,000	44	440,000	全員登録
フェルカムレセプション	10,000	2	20,000	登録料(内部監事、石倉理事)
分科会	3,000	2	6,000	分科会昼食費(内部監事、石倉理事)
合計			466,000	

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額	摘要
登録料	10,000	44	440,000	全員登録
フェルカムレセプション	10,000	2	20,000	登録料(内部監事、石倉理事)
昼食費	3,000	2	6,000	
合計			466,000	

10月度委員会事業 ベトナムフェスティバル  
 開催日 : 事業中止  
 場所 : 事業中止  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【収入の部】

項目	予算額	決算額	差違	摘要
収入計	0	0	0	

【収入明細】

科目	摘要	金額
1 (4)事業費繰入収入		0
合計		0

【支出の部】

項目	予算額	決算額	差違	摘要
支出計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
1			0
		小計	0
	合計		0

世界会議横浜大会

開催日 : 10月24日~11月7日  
 場所 : パシフィコ横浜/Web配信  
 担当委員会 : 国際経済交流委員会

【預り金収入明細】

項目	単価	数量	金額
登録料	3,000	32	96,000
合計			96,000

【預り金支出明細】

項目	単価	数量	金額
登録料	96,000	1	96,000
合計			96,000

水燈路関連事業

開催日 : 10月30日(金)  
 場所 : 松江テルサ前~松江駅バスターミナル周辺  
 担当委員会 : 松江だんだん委員会

【収入の部】

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	51,800	50,496	▲ 1,304	
収入計	51,800	50,496	▲ 1,304	

【収入明細】

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		50,496
合計		50,496

【支出の部】

項目	予算額	決算額	差違	摘要
企画・演出費	50,329	50,336	7	
資料作成費	160	160	0	
予備費	1,311		▲ 1,311	
支出計	51,800	50,496	▲ 1,304	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】

科目	細目	摘要	金額
(2)企画・演出費	企画費	手作り行燈木枠セット×46ヶ	46,000
	企画費	模造紙×1	198
	企画費	ロウソク(12本入)×9	4,138
		小計	50,336
(6)資料作成費	作成費	アンケート(対外)×16枚	160
		小計	160
	合計		50,496

11月度例会 卒業式式典  
 開催日 : 11月14日(土)  
 場所 : ホテル白鳥  
 担当委員会 : 65周年準備委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	375,000	366,580	▲ 8,420	
収入計	375,000	366,580	▲ 8,420	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		375,000
合計		375,000

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
会場設営費	180,130	180,130	0	
企画・演出費	176,000	176,000	0	
参加記念品代	15,588	10,450	▲ 5,138	
予備費	3,282		▲ 3,282	
支出計	375,000	366,580	▲ 8,420	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(1)会場設営費	会場費	会場使用料(鳳凰の間)	129,000
	会場費	控室使用料(221・222号室連結使用)	9,450
	会場費	プロッター印刷@10m(横看板6m、縦看板分4m)	10,000
	設営費	スクリーン	3,850
	設営費	プロジェクター	8,250
	設営費	スポットライト	6,600
	設営費	金屏風	1,980
		壺活け花	11,000
		小計	180,130
(2)企画・演出費	演出費	DVD(卒業生5名+事務局保管用1枚)	176,000
		小計	176,000
(11)参加記念品代		卒業証書(10枚/セット)	0
		卒業証書ケース(5名分+加工費)	9,350
		卒業写真用紙 A3 EPSON(5名分)	0
		卒業写真フレーム	550
		紙袋	550
		小計	10,450
合計			366,580

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
管理費	参加記念品代	記念品代支出 卒業記念品@5,000×5名	25,000
		小計	25,000
合計			25,000

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
管理費	参加記念品代	記念品代支出 卒業記念品@5,000×5名	25,000
		小計	25,000
合計			25,000

11月度例会 卒業式・祝賀会  
 開催日 : 11月14日(土)  
 場所 : ホテル白鳥/穴道湖遊覧船(はくちょう号)  
 担当委員会 : 松江だんだん委員会

【収入の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
事業費繰入収入	7,000	7,000	0	
収入計	7,000	7,000	0	

【収入明細】 (単位:円)

科目	摘要	金額
(4)事業費繰入収入		7,000
合計		7,000

【支出の部】 (単位:円)

項目	予算額	決算額	差違	摘要
企画・演出費	7,000	7,000	0	
支出計	7,000	7,000	0	
収支差額	0	0	0	

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
(2)企画・演出費	企画費	穴道湖遊覧船乗船料	7,000
		小計	7,000
合計			7,000

12月度例会・第181回定時総会・渡健式  
 開催日 : 12月10日(木)  
 場所 : 松江商工会館 松江青年会議所事務局  
 担当委員会 : 総務・研修委員会

<参考決算書>

【収入明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
管理費			34,688
		小計	34,688
合計			34,688

【支出明細】 (単位:円)

科目	細目	摘要	金額
管理費	レンタル料支出	モバイルルーター10日間	4,950
	雑支出	B4用紙1枚	15
	雑支出	ペナント代	1,331
	雑支出	案内状郵送代	28,392
		小計	34,688
合計			34,688

### 1. 65 周年準備委員会

本委員会は、主に 1 月度例会（賀会例会）、5 月度例会、9 月度例会、11 月度例会（卒業式式典）を担当されました。また、例会ではありませんが、11 月度委員会事業として 65 周年以降の松江 JC ビジョン・ミッション、中期計画策定と発表が行われました。

まず、1 月度例会ですが、「一致団結」をテーマに開催され、今年の基本方針・基本理念の共有と、懇親と結束力を深める為に席次等の工夫をなされ、今年一年のスタートを切ることのできる例会でした。そして、この例会には、ベトナムのハノイ JC からグリーティングカードが届き、昨年からの交流を続ける「継続」の姿を見ることができました。

5 月度例会は、web 会議システムを利用し開催されました。5 月時点で取りまとめた「松江 JC ビジョンと松江 JC ミッションの在り方」そして「中期計画（案）」を、メンバーで共有し、改良に向けて意見を収集されました。公民館等への地域課題の聞き取りなどを参考にし、委員会が導き出した今後の在り方は、非常に多くの時間と労力をかけた地道な努力を感じました。しかし、改良に向けるための事後アンケートを取り忘れるという不備がありました。一つ一つの手法が、目的を達成するために必要な要素だということ、改めて認識する必要があると考えます。

9 月度例会では、担当例会の開催には至らず、委員会報告にて 5 月の振り返りを行いました。事前準備でメンバーに VMV の音声を配信し、JC に対する知識と意識の底上げをする工夫がみられたところが良かったと感じました。

11 月度例会では、コロナ禍で開催判断が難しい中、十分に感染対策を行った上で厳粛な卒業式式典を行っていただきました。卒業生に対し、「感動させよう」「喜んでもらおう」とする想いが十分に伝わるとても素敵な例会でした。

11 月度委員会事業においては、松江 JC ビジョン・ミッションの改定、中期計画を策定し、65 周年から 70 周年への道標を示されました。理事会にて承認をもらうということを中心に掲げ、理事会出席者からは多くの意見を頂きました。その意見を真摯に受け止め委員会に持ち帰り、全員に納得してもらい熱意をもって修正を行い、無事に目的を達成されました。策定して終わるのではなく、今後の方針に携わるメンバーのアドバイザーとして機能していただく事を切に願います。

### 2. 松江だんだん委員会

本委員会は、3 月度例会、11 月度例会（卒業式祝賀会）を設営され、例会以外にも水燈路関連事業を担当されました。

3 月度例会は、文章のメール配信にて開催をされる例会となりました。新型コロナウイルスの感染拡大という背景により、予防を行う観点から当初の予定より大幅に変更することになりました。一堂に会することができないことで、逆にその重要性を実感する例会となりました。

11 月度例会（卒業式祝賀会）は、観光遊覧船「白鳥号」を貸し切り、卒業生に水の都松江を水上から堪能してもらいながら開催されました。中の様子は YouTube Live でも配信し、白潟公園にて卒業の門出を祝う応援団も行われました。今の状況下で、室内ですることが難しいことを逆手に取り、卒業生が驚きと感動の涙を流す素晴らしい設えとなりました。今だからこそ出来た最高の形と、新たな可能性を見出す例会となりました。

水燈路関連事業においては、まちのために活動する意識を改めて認識することを目的に開催されました。松江水燈路自体は中止になりましたが、まちに漂っている閉塞感を和らげ、市民が希望を持てるようにと願い、松江 JC としてできる場所で、できる形でこの事業を行いました。心待ちにしていた市民もおり、どんな形であれ開催に至ったこと自体が素晴らしかったと思います。また、動画配信のトラブル等はありませんでしたが、改善点を見直しながら新たな挑戦はしつづけるべきと考えます。

本委員会の大きな担いでもある「松江だんだん」は中止になりましたが、松江 GENKI 夜市の担当をされ、足を止めることなく動き続けられました。停滞している経済活動を再開するためのきっかけづくりと、市民に活力を与える良い結果となりました。

また、今年度は継続して行ってきた松江だんだんが一旦休止になりました。事業は、動いて理解し気づく部分が多くあるため、次年度以降への引き継ぎには十分注意をする必要があると考えます。

### 3. 総務・研修委員会

本委員会は例会として 2 月度例会、8 月度例会、12 月度例会（いずれも総会実施）に加えて、6 月度例会、10 月度例会を設営されました。



2 月度例会ですが、定時総会ということで、前年には、例年通り多くの事業がありました。2019 年度の決算を無事に行う事が出来ました。また、広報というものをうまく活かし、総会の意味や意気込みを発信し、現役会員のみならず特別会員への周知も行われ合計 18 名もの先輩にご参加いただく例会・総会となりました。

8 月度例会は動画配信で行われ、定時総会においては書面による議決権行使をされました。本年度は新たな取り組みをすることが多いため、会場などを間違えるメンバーも多く、全体の流れや内容については誤解の無いよう丁寧に説明する必要があったと感じました。

また、12 月度例会の定時総会においては、Zoom と会場を繋ぐハイブリッド形式で開催されました。当初は広い会場（県民会館）を使用し、一堂に会して開催する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大により、会場の変更となってしまいました。それによって、設営メンバーの多さから、会場内が狭くなり廊下で列を作る現象が起きてしまいました。また、度重なるリハーサルをされていましたが、Zoom での不具合と共にシナリオの間違ひも散見されました。新たなことに挑めば失敗は付き物です。むしろ、失敗を活かして同じ間違いをしないよう今後の引き継ぎに期待します。

また、総会設営以外にも 6 月度例会では、web にて動画配信を行いました。「今だからこそ一致団結」というテーマを掲げ、集まれない状況下においても、メンバー全員で団結できる工夫をして開催されました。半田 JC さんが作成した「コロナ 18 の目標」を基に、動画を作成し、松江 JC メンバーだけでなく、友好 JC・姉妹 JC・作成元の半田 JC、そしてハノイ JC の皆さまに出演いただき、松江青年会議所の結束だけでなく、他の JC とのつながりも感じることができました。

10 月度例会も、動画配信で開催されました。計画では、「再始動」をテーマに掲げ、久々に一堂に会して例会を行い、プロトコルを遵守し完璧な例会を目的とし計画をしていましたが、やはり、コロナウイルス感染防止観点から、動画配信の実施となってしまいました。事前に委員会で動画配信も視野に入れた計画を組んでいましたが、会うことを前提に目的を設定していたため、検証が難しくなってしまいました。

また例会とは別に、年間を通して広報と研修を行っていただきました。

広報においては、事業が少なかった分、前年に比べるとホームページまたは SNS への投稿も全体的に減少してしまいました。コロナ禍だからこそメンバーの紹介、賛助会員紹介の投稿など、まちのために動き続ける広報が出来たように思います。

研修に関しては、自粛期間等もあり日程を変更しながら研修カリキュラムを行って頂きました。中でも、初めて取り入れた「松江青年会議所の軌跡を辿るフィールドワーク」は、「より良い研修にする」という向上心が見られ、研修生にとっても学び多きプログラムであったと感じます。

#### 4. 国際経済交流委員会

本委員会は、例会として 4 月度例会、7 月度例会を設営され、例会以外にも 8 月度委員会事業を担当されました。

4 月度例会においては、動画配信と文章による例会を開催されました。直接会うということが憚られる中で、力強い理事長の声を動画で配信しメンバーにエールを届けました。当初予定していたインバウンドの事業が出来なかったことは悔しかったと思いますが、何が正解で何が間違っているか分からない、まさに手探り状態の中で必死に今できるやり方を見つける姿は素晴らしかったと思います。ただし、動画配信を見ていないメンバーがいたという報告がありました。現役会員には例会出席義務があるとはいうものの、設営委員会として意識を例会に向かせる工夫が必要に感じました。

7 月度例会は、web 会議システムを使用し開催されました。4 月度例会の経験を活かし新たな手法を考え、ハイブリッド形式で開催されました。音声等の改善点はあったものの、例会後には聞こえにくかった音声を、すぐに文字に起こしメンバーに配信する工夫点は非常に素晴らしく、その後の例会の基本形を作ったのはこの委員会のこの例会と認識しています。

そして、8 月度委員会事業では、災害や危機の際でも存続出来る企業について考え、BCP を作成し対外的に周知する事業を行いました。多くのメンバーが BCP の必要性を感じる事が出来た事業で、まずは BCP 策定や見直しを考えたいという結果が得られたことは、事業目的が十分に達成されたものと考えます。また、対外的にはホームページを通して一定数の企業に BCP について理解してもらう事が出来ました。メンバーを含む松江市の企業に、災害時の備え・計画を事前に考えることの重要性を伝える事が出来たのは、テーマに掲げた「災害に打ち勝つ松江」につながったものと考えます。

#### 5. 拡大推進会議

本推進会議は、会員拡大を推進するために設置され、年間を通して活動していただきました。また、10 月度担当例会（第 64 回 JC デー）の設営をして頂きました。

まず、会員拡大においては、2次研修生3名、3次研修生2名、合計5名の方を入会に導かれました。JC活動自体が自粛し、異業種交流会もできない中で皆様の協力を得ながら新たな仲間を迎えることが出来たのは一定の評価ができると思います。ただし、次年度1次研修生が0名ということに関しては、もう少し努力が必要であったと考えます。

「推進」とは物事を推し進めるということです。拡大に対する会議を自ら開催し、メンバー全体に拡大に対する意識を向上させるということ、日ごろから常に心掛けなくてはなりません。その中で、協議会としての活動がほぼ出来ていなかったという報告があったことは非常に残念です。構成メンバーが各委員会の担当理事ということもあり、委員会事業を抱えながらの拡大は大変だと思いますが、それを承知の上で設置されたわけです。今後は、メンバーの多い少ないに関わらず、推進会議という会議体の在り方についても検討していただきたいと思います。

また、10月度担当例会（第64回JCデー）の設営をして頂きました。コロナウイルス感染予防の観点と、クラスターの発生を受けJCデーは、YouTube Liveを用いた動画放映で開催されました。実開催予定から変更することにより、多くのエラーが生まれました。効果測定ができないこと、リアルタイムでの視聴の少なさ、参加者が誰であったかを把握することが出来なかったことなどが挙げられます。また、次年度65周年を迎える上でも、特別会員に対しての案内は特に積極的にすべきと感じました。

しかし、失敗の裏には挑戦があったと思います。エラーをエラーのまま終わらすのではなく、今後の成功に導く失敗であったと言えるようにしていただきたいと思います。また初めて試みた動画のライブ配信により、次年度理事長と周年実行委員長の想いは、メンバーと視聴いただいた特別会員に十分伝わったと思います。弛まぬ努力と挑戦を続け、素晴らしい周年の年に繋げましょう。

## 2020年度 出向監査報告

2020年度も多くのメンバーが出向をされました。

しかしながら、コロナウイルスの感染拡大による影響で、当初考えていた活動というのは大きく制限され、事業の縮小や廃止、直接に他LOMのメンバーと会う機会が激減しました。

その様な中でも、Webを利用しての事業・会議が行われているという報告を、多くの出向者からいただきました。また、全国城下町シンポジウムについては、ハイブリッドという新しい形での開催がありました。

Webを利用しての開催が多く、出席しやすかった事はあるかもしれませんが、例年に比べると出席率が大きく向上している様に感じます。この点は率直に評価すべき所であると考えます。

今年一年、移動の制限があるなかで運動を展開して得られた知見が、少なからずあったかと思えます。

出向者各位には、本年得た知見をLOMで活かして、2021年度はコロナに負けること無く、明るく豊かな社会の実現に向けて邁進するための原動力になっていただきたいと、切に願っております。

## 2020年度公益社団法人松江青年会議所 監査報告書

私たち監事は、2020年1月1日から2020年12月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行いましたので、以下の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類を閲覧するなど、必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類を閲覧するなど、必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

### 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書（その付属明細書を含む）、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告の内容は事実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。

2021年1月27日

監事

内 部 尚 心



監事

小 林 正 康



以上

2021 年度

事業計画書

事業予算書

## 2021 年度 基本理念

2020 年はコロナウイルスの影響により、青年会議所運動だけでなく、経済活動にも大きな影響が発生しました。しかし、多くの行動変容が生まれるきっかけともなりました。この歴史的な出来事を経験した翌年の 2021 年、松江青年会議所は創立 65 周年という大きな節目の年を迎えます。65 年という長きにわたり、松江青年会議所が継続出来たのは、500 名近い先輩諸兄姉が多くの困難に立ち向かい、このまちのために運動し続けてきた事、そして、その運動を周囲から認めていただいている事に他なりません。

松江青年会議所の設立趣意書には「虚無の時は流れ失意の時は去り、そして今われわれは新しい希望と情熱を抱いて出発しなければならぬ時が来たのであります。すなわち、われわれ青年だけが次の時代の方向を決定する力を持っているからであります。」とあります。依然として先行きが不透明な中にあり、まだ失意の時は去りきってはいませんが、希望と情熱を抱き、次の時代を切り開かなければならないという意味では、今の状況にも当てはまります。

この 65 周年という松江青年会議所としての節目の年にあたり、先輩諸兄姉へ改めて感謝すると共に、閉塞感漂う現状を打砕すべく、希望と情熱を抱きながら松江の新たな可能性を切り開き、より良い松江のまちを創造するための契機としていきます。

人間に与えられている時間には限りがあります。その時間をどのように使うかは、個人の選択となります。同じ時間や経験をしたとしても、他人事として受け身に過ごすのか、自分事として主体的に動くかでは、物事の成果も自身の成長度合いも、大きく差がつくのは明白です。青年会議所運動に関しても同様です。物事に対して、当事者意識を持って真摯に取り組めば、大きな学びや成果に繋がるはずで、そして大きな成果はより多くの人たちを動かすための原動力になるはずで、同じ 100 歩を進むなら、1 人の 100 歩より、100 人それぞれの 1 歩で進みたいと考えます。メンバー全員が熱い思いを持って行動する事で、松江をより良いまちに変えていきましょう。

**当事者意識** ～考えが変われば行動が変わる  
行動が変われば松江が変わる～

(創立 65 周年を迎え)

昭和 31 年、戦後の荒廃の中、全国 100 番目の青年会議所として松江青年会議所が誕生しました。65 年という年月において、実に 500 名近い先輩諸兄姉が明るい豊かな社会の創造に向けて邁進されて来られました。先輩諸兄姉だけでなく、このまちの人々、運動にご理解をいただいています賛助会員の皆様、そして県内外はもとより海外の青年会議所の仲間の支えがあり、創立 65 周年を迎えることができます。これまで松江青年会議所に携わっていただいたすべての皆様に感謝するとともに、今後も長くこのまちのために運動を続けていくための新たなスタートの年として歩んでいきましょう。

(松江の人口問題解決に向けて)

松江の人口減少は継続的な問題となっています。一方で、2020 年のコロナ禍においては、自粛や外出規制などによって、新たな働き方の普及や価値観が生まれました。その中には、都会への一極集中に対する疑問もありました。また、人口問題に対する新たな取組みとして、観光でも移住でもない“関係人口”を増やす取り組みにも注目が集まっています。我々はこれらの状況を踏まえ、松江の関係人口を増やすべく、松江に既に存在する自然や観光地などの資源、IT などの科学技術、そして青年会議所が持つネットワークなどを組み合わせる事により、社会に新たな価値の創造、つまりイノベーションを起こす取り組みに挑戦し、松江の新たな可能性を切り拓きます。

(松江のまちを彩るまつりを目指し)

2020 年はコロナウイルスの関係でイベントが立て続けに中止となり、水郷祭・松江だんだんについても早々と中止が確定しました。2021 年に関しても、開催時期や開催判断がなかなか予測し辛い状況ではありますが、松江青年会議所としては、2018 年に提言した「市民のニーズ」、「新たなニーズの創出」、「地域に広がるまつり」、「きれいなまつり」の四本柱を軸としたまつりの実現を目指します。そのためには、これまで以上に松江青年会議所が、主体的に水郷祭を引っ張っていき、今まで以上に存在感を発揮出来るような運動を行って行きます。

(会員拡大の推進と会員の資質向上)

2020 年度は会員拡大自体が難しい年でしたが、改めて 1 人が 1 人を掲げて拡大を進めましょう。拡大を行う上で「JC は何をやっている団体ですか。」と必ず聞かれると思います。答えは色々ありますが、2021 年には松江市の市長選挙があります。コロナ禍においては、各地域の首長の動向に大きな関心が集まり、選挙に対する機運も高まっていると言えます。市政や選挙について考える機会を多くの方に分かりやすく提供する事で、投票率の改善に加え、松江青年会議所の存在についても広く知っていただく場としても活用します。

また、魅力的な組織には自ずと人が集まります。我々自身が魅力的な会員であるためにも、LD に磨きをかけ、資質向上にも努めていきましょう。

(公益社団法人として)

2014 年の公益社団法人化から 7 年が経過しました。多くのメリットを享受するために行った公益化ですが、効果の検証はあまり出来ていません。また、多くの会員は 2014 年当時の事を知らず、公益社団法人と一般社団法人の違いについても理解していないのが現状です。2021 年度は、公益化する事で得たメリット、デメリットなど、現状を振り返ると同時に、今一度、公益社団法人について学ぶ事で、今後の組織のあるべき姿や事業内容について考えて行きましょう。

(魅力あふれる広報)

我々青年会議所が良い事業を計画し、実行しても、それをより多くの方に対して効果的に発信し伝える事が出来なければ、せっかくの事業も魅力が半減してしまいます。2021 年度はより効果的な広報活動について研究し、実践できるように努めます。

(世界との友情)

近年、ハノイ青年会議所との友情を深める事に成功しました。本来であれば 2020 年の ASPAC か世界会議の場を持って正式に姉妹締結を行う予定でしたが、コロナの影響で実現出来ませんでした。世界的な情

勢にも左右されますが、2021年度こそは、姉妹締結を目指します。締結を弾みに、今後も国際化や多様性を受入れる組織であり続けるように、会員全員が意識した運動を展開していきましょう。

(出向者・充職の支援)

毎年、松江青年会議所より多くの出向者・充職者を輩出しております。出向を通して松江青年会議所以外の青年会議所の会員の中で運動をする事は、出向者自身の成長にもつながりますし、そこで得た知見を松江青年会議所に持ち帰る事で我々の成長にもつながります。また、過去に活躍された先輩諸兄姉の実績により、松江青年会議所の会員は各方面よりお声がけ頂いております。この存在価値をこれからも、後世に継承していきましょう。

そして、出向者・充職の支援の方法は沢山ありますが、事業に参加する事が一番の支援となります。事業で得た知見や、他の青年会議所の会員との出会いは、参加者、そして組織としての成長にもつながります。また、積極的な周年の告知の機会としても活用出来ます。

以上の事から、出向者・充職者の方に存分に活躍していただく為に松江青年会議所全員で協力と応援をしていきます。

1. **65周年実行特別委員会**
  - ① 1月度例会・担当例会（賀会例会）の企画・実施
  - ② 6月度例会・担当例会の企画・実施
  - ③ 10月度例会・担当例会（65周年記念事業・式典・祝賀会）の企画・実施
  - ④ 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整
  - ⑤ 一般社団法人安来青年会議所 55周年記念式典の連絡調整
  - ⑥ 一般社団法人島根大田青年会議所 50周年記念式典の連絡調整
  - ⑦ 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整
  - ⑧ 65周年に関する事項
  - ⑨ 賛助会員に関する事項
  - ⑩ 会員拡大に関する事項
  - ⑪ 国際交流に関する事項
  - ⑫ 出向者・充職者の支援
  
2. **Innovate Matsue 委員会**
  - ① 3月度例会・担当例会の企画・実施
  - ② 7月度例会・担当例会の企画・実施
  - ③ 卒業式の祝賀会（11月）の企画・実施
  - ④ 公益社団法人日本青年会議所全国大会（栃木県宇都宮市）の連絡調整
  - ⑤ 教育関連団体との連絡調整
  - ⑥ 65周年に関する事項
  - ⑦ 賛助会員に関する事項
  - ⑧ 会員拡大に関する事項
  - ⑨ 国際交流に関する事項
  - ⑩ 出向者・充職者の支援
  
3. **松江だんだん委員会**
  - ① 5月度例会・担当例会の企画・実施
  - ② 9月度例会の企画・実施
  - ③ 松江だんだんの企画・実施
  - ④ 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画
  - ⑤ 11月度例会の企画・実施
  - ⑥ 卒業式の式典（11月）の企画・実施
  - ⑦ 文化関連団体との連絡調整
  - ⑧ 環境関連団体との連絡調整
  - ⑨ 65周年に関する事項
  - ⑩ 賛助会員に関する事項
  - ⑪ 会員拡大に関する事項
  - ⑫ 国際交流に関する事項
  - ⑬ 出向者・充職者の支援
  
4. **会員拡大研修委員会**
  - ① 4月度例会・担当例会の企画・実施
  - ② 8月度第1例会・担当例会の企画・実施
  - ③ 水燈路に関連する委員会事業の企画・実施
  - ④ 異業種交流会（委員会事業）の実施
  - ⑤ 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究
  - ⑥ 研修生の指導及び研修
  - ⑦ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整



- ⑧ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整
- ⑨ 65周年に関する事項
- ⑩ 賛助会員に関する事項
- ⑪ 会員拡大に関する事項
- ⑫ 国際交流に関する事項
- ⑬ 出向者・充職者の支援

#### 5. 総務広報委員会

- ① 総会・例会の企画・実施
- ② 広報活動に関する調査研究
- ③ 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施
- ④ 渡鍵式の企画・実施
- ⑤ 円滑な事務局運営と諸経費の適切な運用
- ⑥ 松江だんだん少年野球の企画・実施
- ⑦ 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理
- ⑧ 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会議の資料作成・会場設営・議事録作成
- ⑨ 情報技術に関する諸問題の調査・研究
- ⑩ 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整
- ⑪ 正会員・特別会員に向けた各種情報発信
- ⑫ ホームページの管理と各種情報発信
- ⑬ 要覧・会員名簿の作成
- ⑭ 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施
- ⑮ 正会員・特別会員への慶弔事業の実施
- ⑯ 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整
- ⑰ スポーツ関連団体との連絡調整
- ⑱ 65周年に関する事項
- ⑲ 賛助会員に関する連絡調整窓口
- ⑳ 会員拡大に関する事項
- ㉑ 国際交流に関する事項
- ㉒ 出向者・充職者の支援

#### \*特記事項

上記に記載されていない事業の連絡調整窓口は専務理事が担当する。

(ブロックスポーツ大会、地区コンファレンス、全国城下町シンポジウム、ASPAC、JCI 世界会議、浦添青年会議所 50周年)

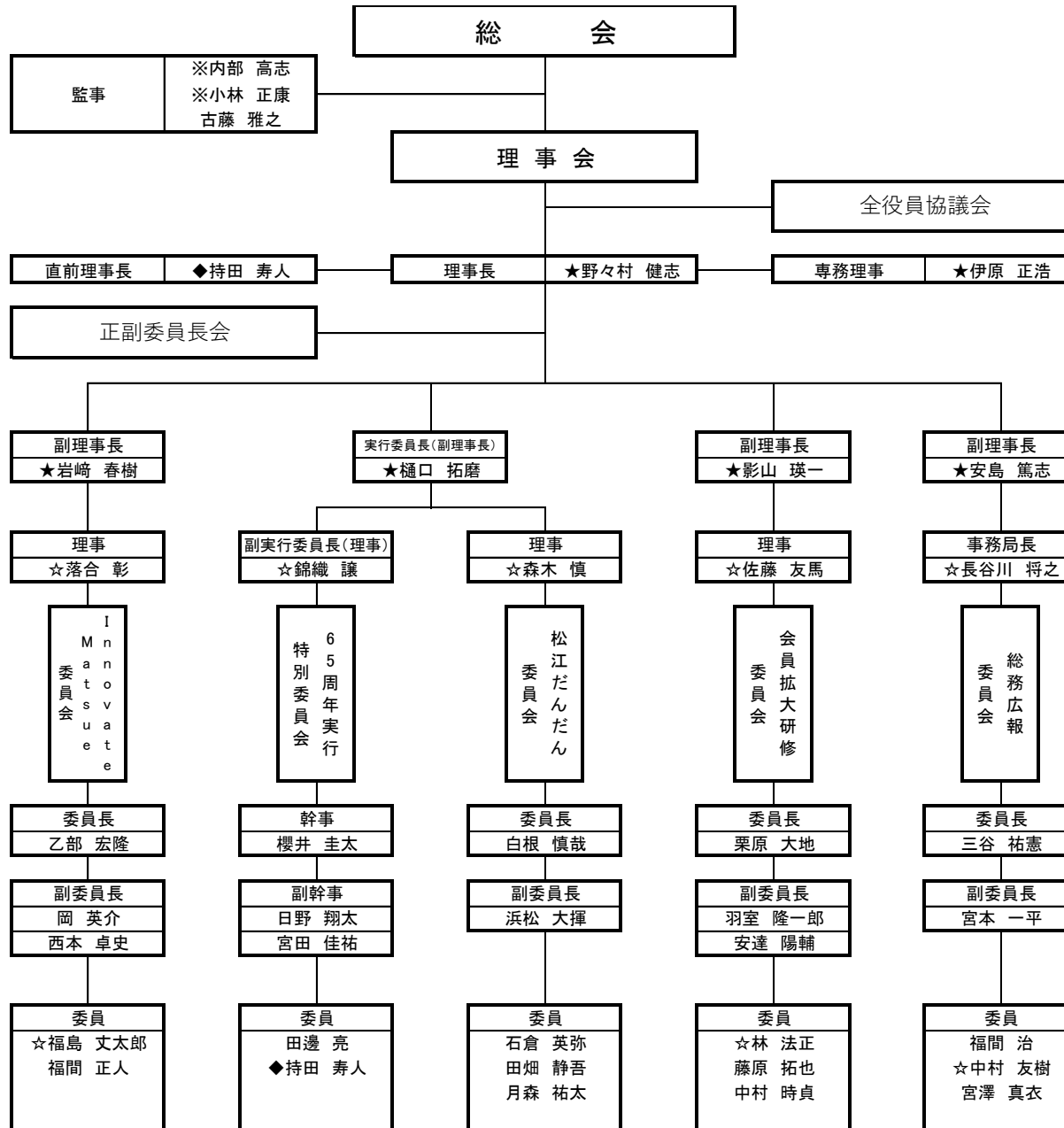
# 2021 年度公益社団法人松江青年会議所 運営規程変更

現 行	改 訂
<p>第 7 条 (委員会)</p> <p>1 委員会は毎月 1 回以上開催し、会員は出席義務を負う。</p> <p>2 委員会事業の実施については、理事会の承認を得なければならない。</p> <p>3 定款第 50 条の規定により次の委員会を設置する。 65 周年準備委員会、松江だんだん委員会、総務・研修委員会、国際経済交流委員会</p> <p>4 総会の決議を経て、単年度の事業目的達成のために特別委員会を設置することができる。</p> <p>5 委員会の職務分掌は次のとおりとする。</p> <p>(1)65 周年準備委員会</p> <p>I 1 月度例会・担当例会 (賀会例会) の企画・実施</p> <p>II 5 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>III 9 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>IV 卒業式の式典の企画・実施</p> <p>V 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整</p> <p>VI 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整</p> <p>VII 公益社団法人日本青年会議所全国大会 (北海道札幌) の連絡調整</p> <p>IX 賛助会員に関する事項</p> <p>X 会員拡大に関する事項</p> <p>X I 出向者・充職者の支援</p> <p>(2)松江だんだん委員会</p> <p>I 3 月度例会の実施</p> <p>II 松江だんだんの企画・実施</p> <p>III 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画</p> <p>IV 水燈路に関連する委員会事業の企画・実施</p> <p>V 卒業式の祝賀会の企画・実施</p> <p>VI 公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会島根ブロックナイトの連絡調整・運営</p> <p>VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の文化委員会及び環境系委員会との連絡調整</p> <p>VIII 公益社団法人日本青年会議所中国地区コンファレンスの連絡調整</p> <p>IX 第 39 回全国城下町シンポジウム高岡大会に関する事項</p> <p>X 一般社団法人広島青年会議所の周年事業に関する連絡調整</p> <p>XI 文化関連団体との連絡調整</p> <p>XII 環境関連団体との連絡調整</p> <p>XIII 賛助会員に関する事項</p> <p>XIV 会員拡大に関する事項</p> <p>XV 出向者・充職者の支援</p> <p>XVI ミズベリング縁との連絡調整</p> <p>(3) 総務・研修委員会</p> <p>I 6 月度例会の企画・実施</p> <p>II 10 月度例会の企画・実施</p> <p>III 広報活動に関する調査研究</p> <p>IV 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施</p> <p>V 総会・例会の企画・実施</p> <p>VI 渡鍵式の企画・実施</p> <p>VII 円滑な事務局運営と諸経費の適切な運用</p> <p>VIII 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理の資料作成・会場設営・議事録作成</p> <p>IX 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会議の資料作成・会場設営・議事録作成</p> <p>X 情報技術に関する諸問題の調査・研究</p> <p>X I 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・</p>	<p>第 7 条 (委員会)</p> <p>1 委員会は毎月 1 回以上開催し、会員は出席義務を負う。</p> <p>2 委員会事業の実施については、理事会の承認を得なければならない。</p> <p>3 定款第 50 条の規定により次の委員会を設置する。 65 周年実行特別委員会、Innovate Matsue 委員会、松江だんだん委員会、会員拡大研修委員会、総務広報委員会</p> <p>4 総会の決議を経て、単年度の事業目的達成のために特別委員会を設置することができる。</p> <p>5 委員会の職務分掌は次のとおりとする。</p> <p>(1)65 周年実行特別委員会</p> <p>I 1 月度例会・担当例会 (賀会例会) の企画・実施</p> <p>II 6 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>III 10 月度例会・担当例会 (65 周年記念事業・式典・懇親会) の企画・実施</p> <p>IV 公益社団法人日本青年会議所京都会議の連絡調整</p> <p>V 一般社団法人安来青年会議所 55 周年記念式典の連絡調整</p> <p>VI 一般社団法人島根大田青年会議所 50 周年記念式典の連絡調整</p> <p>VII 公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会のブロック大会系委員会との連絡調整</p> <p>VIII 65 周年に関する事項</p> <p>IX 賛助会員に関する事項</p> <p>X 会員拡大に関する事項</p> <p>X I 国際交流に関する事項</p> <p>X II 出向者・充職者の支援</p> <p>(2)Innovate Matsue 委員会</p> <p>I 3 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>II 7 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>III 卒業式の祝賀会 (11 月) の企画・実施</p> <p>IV 公益社団法人日本青年会議所全国大会 (栃木県宇都宮市) の連絡調整</p> <p>V 教育関連団体との連絡調整</p> <p>VI 65 周年に関する事項</p> <p>VII 賛助会員に関する事項</p> <p>VIII 会員拡大に関する事項</p> <p>IX 国際交流に関する事項</p> <p>X 出向者・充職者の支援</p> <p>(3)松江だんだん委員会</p> <p>I 5 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>II 9 月度例会の企画・実施</p> <p>III 松江だんだんの企画・実施</p> <p>IV 松江水郷祭推進協議会及び実行委員会への調整と参画</p> <p>V 11 月度例会の企画・実施</p> <p>VI 卒業式の式典 (11 月) の企画・実施</p> <p>VII 文化関連団体との連絡調整</p> <p>VIII 環境関連団体との連絡調整</p> <p>IX 65 周年に関する事項</p> <p>X 賛助会員に関する事項</p> <p>X I 会員拡大に関する事項</p> <p>X II 国際交流に関する事項</p> <p>X III 出向者・充職者の支援</p> <p>(4)会員拡大研修委員会</p> <p>I 4 月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>II 8 月度第 1 例会・担当例会の企画・実施</p> <p>III 水燈路に関連する委員会事業の企画・実施</p> <p>IV 異業種交流会 (委員会事業) の実施</p>

現 行	改 訂
<p>研究</p> <p>X II 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整</p> <p>X III 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究</p> <p>X IV 研修生の指導及び研修</p> <p>X V 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整</p> <p>X VI 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整</p> <p>X VII 正会員・特別会員に向けた各種情報発信</p> <p>X VIII ホームページの管理と各種情報発信</p> <p>X IX 要覧・会員名簿の作成</p> <p>X X 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施</p> <p>X X I 正会員・特別会員への慶弔事業の実施</p> <p>X X II 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整</p> <p>X X III 一般社団法人境港青年会議所の周年事業に関する連絡調整</p> <p>X X IV 賛助会員に関する連絡調整窓口</p> <p>X X V 会員拡大に関する事項</p> <p>X X VI 出向者・充職者の支援</p> <p>X X VII 松江市社会福祉協議会との連絡調整</p>	<p>V 人材育成及び指導力開発に関する諸問題の調査・研究</p> <p>VI 研修生の指導及び研修</p> <p>VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の指導力開発系委員会との連絡調整</p> <p>VIII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の会員拡大系委員会との連絡調整</p> <p>IX 65周年に関する事項</p> <p>X 賛助会員に関する事項</p> <p>X I 会員拡大に関する事項</p> <p>X II 国際交流に関する事項</p> <p>X III 出向者・充職者の支援</p>
<p>(4) 国際経済交流委員会</p> <p>I アイリッシュフェスティバル(3月)に関する委員会事業の企画・実施</p> <p>II 4月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>III 7月度例会・担当例会の企画・実施</p> <p>IV JCI 金沢会議の連絡・調整</p> <p>V JCI 世界会議の連絡調整</p> <p>VI JCI ASPAC の連絡調整</p> <p>VII 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の国際開発系委員会との連絡調整</p> <p>VIII 一般社団法人宝塚青年会議所の周年事業に関する連絡調整</p> <p>IX 教育関連団体との連絡調整</p> <p>X 賛助会員に関する事項</p> <p>X I 会員拡大に関する事項</p> <p>X II 出向者・充職者の支援</p>	<p>(5) 総務広報委員会</p> <p>I 総会・例会の企画・実施</p> <p>II 広報活動に関する調査研究</p> <p>III 定款及び諸規則の調査研究と関連諸事業の企画・実施</p> <p>IV 渡鍵式の企画・実施</p> <p>V 円滑な事務局運営と諸経費の適切な運用</p> <p>VI 松江だんだん少年野球の企画・実施</p> <p>VII 本会計・事業会計の計画・報告並びに予算・決算の管理</p> <p>VIII 総会・理事会・全役員協議会・正副委員長会等の諸会議の資料作成・会場設営・議事録作成</p> <p>IX 情報技術に関する諸問題の調査・研究</p> <p>X 公益社団法人日本青年会議所サマーコンファレンスの連絡調整</p> <p>X I 正会員・特別会員に向けた各種情報発信</p> <p>X II ホームページの管理と各種情報発信</p> <p>X III 要覧・会員名簿の作成</p> <p>X IV 人間力大賞・褒賞の審査とエントリーの企画・実施</p> <p>X V 正会員・特別会員への慶弔事業の実施</p> <p>X VI 公益社団法人日本青年会議所・中国地区協議会・島根ブロック協議会の総務広報系委員会・災害支援系委員会との連絡調整</p> <p>X VII スポーツ関連団体との連絡調整</p> <p>X VIII 65周年に関する事項</p> <p>X IX 賛助会員に関する連絡調整窓口</p> <p>X X 会員拡大に関する事項</p> <p>X X I 国際交流に関する事項</p> <p>X X II 出向者・充職者の支援</p>
<p>第8条(推進会議)</p> <p>特定の事項を研究、推進するために必要に応じて理事会の承認を経て、推進会議を設置することができる。</p>	<p>(5) 総務広報委員会</p>
<p>(1) 拡大推進会議</p> <p>I 10月度担当例会(JCデー)の企画・実施</p> <p>II 異業種交流会(委員会事業)の実施(3月・6月・8月)</p> <p>III 松江じゃがいも会・シニアジュニアOB会との連絡調整</p> <p>IV だんだん少年野球の企画・実施</p> <p>V スポーツ関連団体との連絡調整</p> <p>VI 賛助会員に関する事項</p> <p>VII 会員拡大に関する事項</p> <p>VIII 出向者・充職者の支援</p>	<p>第8条(推進会議)</p> <p>特定の事項を研究、推進するために必要に応じて理事会の承認を経て、推進会議を設置することができる。</p>

2021 年度公益社団法人松江青年会議所 出向者

- ・ 2021 年度公益社団法人日本青年会議所
  - ・ 組織グループ 会員拡大委員会
    - 運営幹事 石倉 英弥 君
  - ・ 地域グループ サマーコンファレンス運営特別会委員会
    - 委員 中村 友樹 君
  - ・ 国際グループ 日中協働委員会
    - 委員 田畑 静吾 君
  
- ・ 2021 年度公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会
  - ・ 中国地区コンファレンス運営委員会
    - 副委員長 影山 瑛一 君
  - ・ 地域の質的価値創造委員会
    - 委員 田邊 亮 君
  
- ・ 2021 年度公益社団法人日本青年会議所中国地区島根ブロック協議会
  - ・ 副会長 持田 寿人 君
  - ・ 副会長補佐 藤原 拓也 君
  - ・ 総務委員会 副委員長 福間 正人 君
  - ・ 会員拡大委員会 委員 宮澤 真衣 君
  - ・ ブロック大会委員会
    - 委員 月森 祐太 君
  
- ・ 2021 年度全国城下町青年会議所連絡協議会
  - ・ 監事 古藤 雅之 君
  
- ・ 2021 年度 6JC 経済文化交流会
  - ・ 委員 福島 丈太郎 君
  - ・ 委員 森木 慎 君



常任理事 6人  
(直前理事長はのぞく)

★ 常任理事  
☆ 理事  
◆ 直前理事長  
※ 外部監事

2021年度公益社団法人松江青年会議所  
一般会計収支予算書(案)

2021年度

2021年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	21年度予算 (2月修正)	21年度予算	増 減	摘 要
I、事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	0	0	
計	0	0	0	
②入会金収入				
入会金収入	300,000	300,000	0	10名 × 30,000      2021年度1~3次
計	300,000	300,000	0	
③会費収入				
正会員会費収入	6,318,000	6,786,000	▲ 468,000	会費明細
研修費収入	390,000	390,000	0	10名 × 39,000      2021年度1~3次
特別会員会費収入	150,000	150,000	0	5名 × 30,000
賛助会員会費収入	1,002,000	1,002,000	0	167口 × 6,000
計	7,860,000	8,328,000	▲ 468,000	
④事業収入				
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収入	805,900	805,900	0	
販売収入	0	0	0	
家賃・会議室収入	0	0	0	
懇親会収入	0	0	0	
広告料収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	805,900	805,900	0	
⑤補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
民間補助金収入	0	0	0	
地方公共団体助成金収入	95,000	95,000	0	
民間助成金収入	4,949,833	4,949,833	0	
計	5,044,833	5,044,833	0	
⑥負担金収入				
負担金収入	0	0	0	
計	0	0	0	
⑦寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
募金収入	0	0	0	
卒業記念品寄付収入	100,000	140,000	▲ 40,000	2020年度卒業記念品寄付      5人
計	100,000	140,000	▲ 40,000	

⑧雑収入				
利息収入	0	0	0	
雑収入	117,600	122,500	▲ 4,900	
計	117,600	122,500	▲ 4,900	
⑨その他の事業活動収入				
その他の事業活動収入	0	0	0	
計	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	14,228,333	14,741,233	▲ 512,900	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
会場設営費	5,778,043	5,778,043	0	
企画演出費	6,393,266	6,393,266	0	
本部団関係費	122,797	122,797	0	
講師関係費	655,233	655,233	0	
広報費	1,290,082	1,290,082	0	
資料作成費	165,000	165,000	0	
報告書作成費	209,660	209,660	0	
懇親会費	242,000	242,000	0	
渉外費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
参加記念品代	794,540	794,540	0	
保険料	16,800	16,800	0	
通信費	0	0	0	
販売物品仕入費支出	0	0	0	
雑費	990	990	0	
手数料	0	0	0	
寄付金支出	0	0	0	
事務局費				
地代家賃	1,093,142	1,093,142	0	7割按分 総額 1,561,632円
給与手当	1,223,600	1,223,600	0	7割按分 総額 1,748,000円
法定福利費	223,919	223,919	0	7割按分 総額 319,884円
福利厚生費支出	0	0	0	全額管理費支出
退職給付費用	42,000	42,000	0	7割按分 総額 60,000円
印刷製本費支出	189,000	189,000	0	7割案分 270,000円
計	18,440,072	18,440,072	0	

②管理費支出				
給与手当支出	524,400	524,400	0	3割按分 総支給額 1,748,000円
退職金給付手当支出	18,000	18,000	0	3割按分 総額 60,000円
法定福利費	95,965	95,965	0	3割按分 総額 319,884円
福利厚生費	12,000	12,000	0	全額管理費支出
会議費支出	54,240	54,240	0	総会、新旧役員会会場設営費
旅費交通費支出	0	0	0	
通信費支出	260,000	260,000	0	OB発信・電話・FAX他
消耗品費支出	200,000	200,000	0	
地代家賃支出	468,490	468,490	0	3割按分 総額 1,561,632円
リース料支出	0	0	0	
修繕費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	326,000	326,000	0	3割按 要覧・コピー代・プロクターメンテ 全額 会員手帳
光熱費支出	130,000	130,000	0	
記録費支出	10,000	10,000	0	
業務委託費支出	80,000	80,000	0	理事変更登記等・公益会計業務委託料
インフォメーション関係費	55,000	55,000	0	
保険料支出	0	0	0	
租税公課支出	5,000	5,000	0	
渉外費支出				
記念品代支出	45,000	35,000	10,000	
慶弔費等支出	100,000	100,000	0	
JC渉外費支出	75,500	75,500	0	周年開催3LOM
負担金支出				
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	
日本JC会費付加金	190,000	200,000	▲ 10,000	38名 × 5,000
JCI会費	59,774	62,920	▲ 3,146	38名 × 1,573
国際協力金	69,350	73,000	▲ 3,650	38名 × 1,825
出向者負担金	60,000	20,000	40,000	3名 × 20,000
WE BELIEVE等購読料	114,000	120,000	▲ 6,000	38名 × 3,000
地区協議会負担金	38,000	40,000	▲ 2,000	38名 × 1,000
ブロック協議会負担金	258,000	270,000	▲ 12,000	38名 × (3,000+3,000) + 30,000
その他負担金	70,000	70,000	0	京都会議+全城+負担金
雑支出	195,300	195,300	0	
計	3,544,019	3,530,815	13,204	
事業活動支出計 (B)	21,984,091	21,970,887	13,204	
事業活動収支差額 (A)-(B)	▲ 7,755,758	▲ 7,229,654	▲ 526,104	
Ⅱ、投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
周年事業積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
全城事業積立資産取崩収入	1,368,090	1,368,090	0	2018年度全城予算余剰分を取崩
②固定資産売却収入				
什器備品売却収入	0	0	0	
③その他の投資活動収入				
その他の投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	6,368,090	6,368,090	0	



2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
周年事業積立資産取得支出	0	0	0	
全城事業積立資産取得支出	0	0	0	
②固定資産取得支出				
什器備品取得支出	0	0	0	
③その他の投資活動支出				
その他の投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	6,368,090	6,368,090	0	
Ⅲ、財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入	0	0	0	
②その他の財務活動収入	0	0	0	
③他活動振替収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①借入金返済支出	0	0	0	
②その他の財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ、予備費支出				
①予備費支出	359,322	400,522	▲ 41,200	
当期収支差額	▲ 1,746,990	▲ 1,262,086	▲ 484,904	
前期繰越収支差額	2,000,767	1,657,537	343,230	
次期繰越収支差額	253,777	395,451	▲ 141,674	

2021年度公益社団法人松江青年会議所  
一般会計正味財産増減予算書(案)

2021年度

2021年1月1日から12月31日まで

(単位:円)

科 目	21年度予算 (2月修正)	21年度予算	増 減	摘 要
I.一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	0	
計	0	0	0	
②受取入金				
受取入金	300,000	300,000	0	10名 × 30,000      2021年度1～3次
計	300,000	300,000	0	
③受取会費				
受取正会員会費	6,318,000	6,786,000	▲ 468,000	会費明細
受取研修費	390,000	390,000	0	10名 × 39,000      2021年度1～3次
受取特別会費	150,000	150,000	0	5名 × 30,000
受取賛助会費	1,002,000	1,002,000	0	167名 × 6,000
計	7,860,000	8,328,000	▲ 468,000	
④事業収益				
受託公益事業収益	0	0	0	
登録料収益	805,900	805,900	0	
販売収益	0	0	0	
家賃・会議室収益	0	0	0	
懇親会収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
計	805,900	805,900	0	
⑤受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	0	0	0	
受取民間補助金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	95,000	95,000	0	
受取民間助成金	4,949,833	4,949,833	0	
計	5,044,833	5,044,833	0	
⑥受取負担金				
受取負担金	0	0	0	
計	0	0	0	
⑦受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	
募金収益	0	0	0	
卒業記念品寄付収益	100,000	140,000	▲ 40,000	2020年度卒業記念品寄付
計	100,000	140,000	▲ 40,000	
⑧雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	117,600	122,500	▲ 4,900	
計	117,600	122,500	▲ 4,900	
⑨他会計から繰入額				
周年事業積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
全城事業積立資産取崩収入	1,368,090	1,368,090	0	
計	6,368,090	6,368,090	0	
経常収益計 (A)	20,596,423	21,109,323	▲ 512,900	

(2) 経常費用					
① 事業費					
会場設営費	5,778,043	5,778,043	0		
企画・演出費	6,393,266	6,393,266	0		
本部団関係費	122,797	122,797	0		
講師関係費	655,233	655,233	0		
広報費	1,290,082	1,290,082	0		
資料作成費	165,000	165,000	0		
報告書作成費	209,660	209,660	0		
懇親会費	242,000	242,000	0		
渉外費	0	0	0		
旅費交通費	0	0	0		
参加記念品代	794,540	794,540	0		
保険料	16,800	16,800	0		
通信費	0	0	0		
販売物品仕入費	0	0	0		
雑費	990	990	0		
手数料	0	0	0		
寄付金支出	0	0	0		
減価償却費	49,573	49,759	▲ 186		
事務局費					
地代家賃	1,093,142	1,093,142	0	7割按分	総額1,533,612円
給与手当	1,223,600	1,223,600	0	7割按分	総額1,748,000円
法定福利費	223,919	223,919	0	7割按分	総額319,884円
福利厚生費支出	0	0	0		全額管理費支出
退職給付費用	42,000	42,000	0	7割按分	総額60,000円
印刷製本費支出	189,000	189,000	0	7割案分	270,000円
計	18,489,645	18,489,831	▲ 186		
② 管理費支出					
給与手当	524,400	524,400	0	3割按分	総額1,748,000円
退職金給付手当	18,000	18,000	0	3割按分	総額60,000円
法定福利費	95,965	95,965	0	3割按分	総額288,000円
福利厚生費	12,000	12,000	0		全額管理費支出
会議費	54,240	54,240	0		総会、新旧役員会会場設営費
旅費交通費	0	0	0		
通信費	260,000	260,000	0		OB発信・電話・FAX他
消耗品費	200,000	200,000	0		
地代家賃	468,490	468,490	0	3割按分	総額1,533,612円
リース料	0	0	0		
修繕費	0	0	0		
印刷製本費	326,000	326,000	0	3割按	要覧・ホームページ・プロダクメンテ 全額 会員手帳
光熱費	130,000	130,000	0		
記録費	10,000	10,000	0		
業務委託費	80,000	80,000	0		理事変更登記等・公益会計業務委託料
インフォメーション関係費	55,000	55,000	0		
保険料	0	0	0		
租税公課	5,000	5,000	0		
渉外費支出					
記念品代	45,000	35,000	10,000		
慶弔費等	100,000	100,000	0		
JC渉外費	75,500	75,500	0		

負担金				
日本JC会費負担基本額	30,000	30,000	0	
日本JC会費付加金	190,000	200,000	▲ 10,000	38名 × 5,000
JCI会費	59,774	62,920	▲ 3,146	38名 × 1,456
国際協力金	69,350	73,000	▲ 3,650	38名 × 1,825
出向者負担金	60,000	20,000	40,000	3名 × 20,000
WE BELIEVE等購読料	114,000	120,000	▲ 6,000	38名 × 3,000
地区協議会負担金	38,000	40,000	▲ 2,000	38名 × 1,000
ブロック協議会負担金	258,000	270,000	▲ 12,000	38名 × (3,000+3,000) + 30,000
その他負担金	70,000	70,000	0	京都会議+全城+負担金
雑費	195,300	195,300	0	
計	3,544,019	3,530,815	13,204	
経常費用計 (B)	22,033,664	22,020,646	13,018	
当期経常増減額 (A)-(B)	▲ 1,437,241	▲ 911,323	▲ 525,918	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
①固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
②敷金振替額	0	0	0	
③固定資産受贈益				
什器備品受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
①固定資産除去損				
什器備品除去損	0	0	0	
②固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
③過年度減価償却費				
過年度減価償却費	0	0	0	
④過年度損益修正損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 1,437,241	▲ 911,323	▲ 525,918	
一般正味財産期首残高	9,039,987	10,297,127	▲ 1,257,140	
一般正味財産期末残高	7,602,746	9,385,804	▲ 1,783,058	
II.指定正味財産増減の部				
①一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III.正味財産期末残高	7,602,746	9,385,804	▲ 1,783,058	

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	収1	共通	小計			
	事業名称	まつり	ひとづくり	まちづくり			対内事業	収益事業				
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	150,000	150,000	24,000	0	0	24,000	126,000	0	300,000
受取入金	0	0	0	150,000	150,000	24,000	0	0	24,000	126,000	0	300,000
受取会費	0	0	0	4,506,000	4,506,000	536,640	0	0	536,640	2,817,360	0	7,860,000
受取正会員会費	0	0	0	3,159,000	3,159,000	505,440	0	0	505,440	2,653,560	0	6,318,000
受取研修費	0	0	0	195,000	195,000	31,200	0	0	31,200	163,800	0	390,000
受取特別会費	0	0	0	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000
受取賛助会費	0	0	0	1,002,000	1,002,000	0	0	0	0	0	0	1,002,000
事業収益	0	0	0	0	0	805,900	0	0	805,900	0	0	805,900
受託公益事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入	0	0	0	0	0	805,900	0	0	805,900	0	0	805,900
販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家賃・会議費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	4,499,833	450,000	95,000	0	5,044,833	0	0	0	0	0	0	5,044,833
地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金収入	0	0	95,000	0	95,000	0	0	0	0	0	0	95,000
民間団体助成金	4,499,833	450,000	0	0	4,949,833	0	0	0	0	0	0	4,949,833
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
募金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卒業記念品寄付収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
雑収益	0	0	0	58,800	58,800	9,408	0	0	9,408	49,392	0	117,600
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	58,800	58,800	9,408	0	0	9,408	49,392	0	117,600
その他の事業活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計から繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,368,090	0	6,368,090
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000
全城事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,368,090	0	1,368,090
<b>経常収益計</b>	<b>4,499,833</b>	<b>450,000</b>	<b>95,000</b>	<b>4,714,800</b>	<b>9,759,633</b>	<b>1,375,948</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,375,948</b>	<b>9,460,842</b>	<b>0</b>	<b>20,596,423</b>
(2) 経常費用												
事業費	5,597,108	3,939,567	5,559,005	9,915	15,105,594	3,384,051	0	0	3,384,051	0	0	18,489,645
事業費				0	0				0			0
会場設置費	2,905,131	492,337	795,000	0	4,192,468	1,585,575	0	0	1,585,575	0	0	5,778,043
企画・演出費	1,189,184	1,902,830	2,366,250	0	5,458,264	935,002	0	0	935,002	0	0	6,393,266
本部関係費	0	122,797	0	0	122,797	0	0	0	0	0	0	122,797
講師関係費	100,233	140,000	395,000	0	635,233	20,000	0	0	20,000	0	0	655,233
広報費	199,833	224,129	814,180	0	1,238,142	51,940	0	0	51,940	0	0	1,290,082
資料作成費	0	0	0	0	0	165,000	0	0	165,000	0	0	165,000
報告書作成費	0	94	165,000	0	165,094	44,566	0	0	44,566	0	0	209,660
懇親会費	0	0	0	0	0	242,000	0	0	242,000	0	0	242,000
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参加記念品代	0	255,562	200,000	0	455,562	338,978	0	0	338,978	0	0	794,540
保険料	0	0	16,800	0	16,800	0	0	0	0	0	0	16,800
通信費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売物品仕入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	990	0	0	990	0	0	990
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	14,872	9,915	14,872	9,915	49,573	0	0	0	0	0	0	49,573

事務局費	1,187,855	791,903	791,903	0	2,771,661	0	0	0	0	0	0	0	
地代家賃	468,489	312,326	312,326	0	1,093,142	0	0	0	0	0	0	1,093,142	
給与手当	524,400	349,600	349,600	0	1,223,600	0	0	0	0	0	0	1,223,600	
法定福利費	95,965	63,977	63,977	0	223,919	0	0	0	0	0	0	223,919	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付費用	18,000	12,000	12,000	0	42,000	0	0	0	0	0	0	42,000	
印刷製本費支出	81,000	54,000	54,000	0	189,000	0	0	0	0	0	0	189,000	
管理費										3,544,019	0	3,544,019	
給料手当										650,365		650,365	
給料手当										524,400		524,400	
退職給付費用										18,000		18,000	
法定福利費										95,965		95,965	
福利厚生費										12,000		12,000	
会議費										54,240		54,240	
旅費交通費										0		0	
通信費										260,000		260,000	
消耗品費支出										200,000		200,000	
地代家賃										468,490		468,490	
リース料										0		0	
修繕費										0		0	
印刷製本費										326,000		326,000	
光熱費										130,000		130,000	
記録費										10,000		10,000	
業務委託費										80,000		80,000	
インフォメーション関係費										55,000		55,000	
保険料										0		0	
租税公課										5,000		5,000	
渉外費										220,500		220,500	
記念品代										45,000		45,000	
慶弔費										100,000		100,000	
JC渉外費										75,500		75,500	
負担金										889,124		889,124	
日本JC会費負担基本額										30,000		30,000	
日本JC会費付加金										190,000		190,000	
JCI会費										59,774		59,774	
国際協力費										69,350		69,350	
出向者負担金										60,000		60,000	
WE BELIEVE等購読料										114,000		114,000	
地区協議会負担金										38,000		38,000	
ブロック協議会負担金										258,000		258,000	
その他負担金										70,000		70,000	
雑費										195,300		195,300	
<b>経常費用計</b>	<b>5,597,108</b>	<b>3,939,567</b>	<b>5,559,005</b>	<b>9,915</b>	<b>15,105,594</b>	<b>3,384,051</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,384,051</b>	<b>3,544,019</b>	<b>0</b>	<b>22,033,664</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,097,275	△ 3,489,567	△ 5,464,005	4,704,885	△ 5,345,961	△ 2,008,103	0	0	△ 2,008,103	5,916,823	0	△ 1,437,241	
基本財産評価損益等					0				0				0
特定資産評価損益等					0				0				0
投資有価証券評価損益等					0				0				0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,097,275	△ 3,489,567	△ 5,464,005	4,704,885	△ 5,345,961	△ 2,008,103	0	0	△ 2,008,103	5,916,823	0	△ 1,437,241	
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
中科目別記載				0	0					0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
中科目別記載					0					0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額										0			0
当期一般正味財産増減額	△ 1,097,275	△ 3,489,567	△ 5,464,005	4,704,885	△ 5,345,961	△ 2,008,103	0	0	△ 2,008,103	5,916,823	0	△ 1,437,241	
一般正味財産期首残高	△ 9,280,023	△ 6,840,136	△ 6,791,370	19,828,500	△ 3,083,029	△ 2,680,543	△ 133,407	0	△ 2,813,950	14,936,966		0	9,039,987
一般正味財産期末残高	△ 10,377,298	△ 10,329,703	△ 12,255,375	24,533,385	△ 8,428,990	△ 4,688,646	△ 133,407	0	△ 4,822,053	20,853,789	0		7,602,746
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等					0					0			0
一般正味財産への振替額					0					0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高					0					0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 10,377,298	△ 10,329,703	△ 12,255,375	24,533,385	△ 8,428,990	△ 4,688,646	△ 133,407	0	△ 4,822,053	20,853,789	0		7,602,746

## 会 費 明 細

2021年1月1日～2021年12月31日

(単位:円)

款	予算	決算		摘 要
年会費	6,318,000		正 会 員	38 名 × 13,000 円 × 12 ヶ月 = 5,928,000
			第 一 次 研 修 生	0 名 × 13,000 円 × 9 ヶ月 = 0
			第 二 次 研 修 生	5 名 × 13,000 円 × 5 ヶ月 = 325,000
			第 三 次 研 修 生	5 名 × 13,000 円 × 1 ヶ月 = 65,000
				計 6,318,000

固定資産減価償却 明細書

2021年1月25日 現在

(単位：円)

	名 称	数量	取得 年月日	取得価額	計算法	償却 基礎金額	耐用 年数		償却率	本年中の 償却期間	当期 償却額	未償却残額 (期末帳簿価 額)
	<b>【器具および備品】</b>											
1	事務所ダイキンエアコン	1	H11. 1. 31	320,000	定率	468	6	H17. 1. 31	0. 319	12/12	149	319
2	ゼミテーブル	一式	H14. 12. 1	140,000	定率	437	8	H22. 12. 1	0. 250	12/12	109	328
3	インカム	一式	H20. 12. 1	180,000	定率	707	6	H26. 12. 1	0. 417	12/12	294	413
4	プロッター	1	H21. 12. 1	220,000	定率	347	5	H26. 12. 1	0. 500	12/12	173	174
5	ワイヤレスアンブレ	1	H22. 12. 1	140,000	定率	829	6	H28. 12. 1	0. 417	12/12	345	484
6	事務局会議用机・椅子	1	H26. 4. 1	146,448	定率	12,632	8	R4. 4. 1	0. 313	12/12	3,953	8,679
7	PCA公益法人会計DX	1	H31. 1. 1	356,400	定率	89,100	5	R6. 1. 1	0. 500	12/12	44,550	44,550
	器具及び備品 小計			1,502,848		104,520					49,573	54,947
	合 計			1,502,848		104,520					49,573	54,947



**2021年度公益社団法人松江青年会議所 事業一覧**  
**事業年度 2021年1月1日～12月31日**

事業の区分	事業の内容	公益区分	事業費
公益目的事業	【拡大】4月度例会	公3	200,000
	【だんだん】SUP関連事業	公3	1,765,000
	【Innovate】7月度例会	公3	2,500,000
	【総務】松江だんだん少年野球	公2	475,000
	【だんだん】9月度担当例会(松江だんだん)	公1	4,300,000
	【だんだん】9月度第1例会(広報)	公1	199,833
	【65】創立65周年記念事業	公2	2,288,800
	【65】創立65周年記念誌の発行	公3	165,000
	【65】創立65周年の広報	公3	46,200
	【拡大】水燈路関連事業	公3	190,000
		合計	
収益事業			
		合計	0
その他の事業	【65】1月度例会(賀会例会)		46,000
	【65】2月委員会事業		19,500
	【Innovate】3月度例会		35,500
	【65】6月度例会		233,000
	【総務】6月度委員会事業		13,900
	【拡大】8月度第1例会		420,000
	【65】創立65周年記念式典・祝賀会		2,640,000
	【だんだん】11月度例会 卒業式式典		475,000
	【Innovate】11月度例会(祝賀会)		15,000
	合計		3,897,900
総合計			16,027,733

2021年度委員会事業収支一覧(2021年1月1日~12月31日)

事業費内訳		事業費内訳														支出計									
区分	事業費内訳	専業職人	巻録料	広告料	地方補助金	民補助金	青年 事業補助金	全社事業基金	収入計	会費助費	企画・出社費	本部出張費	講師謝金	出張費	資料作成費	報告書作成費	懇話会費	旅費交通費	参加記念品代	保険料	運送費	雑費	手数料	予備費	支出計
<b>Innovate Matsue 委員会</b>		(50,500)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2,500,000)	(0)	(2,550,500)	(64,740)	(1,815,000)	(0)	(20,000)	(600,000)	(0)	(200,800)	(242,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	80,790	(2,550,500)
	3月度例会	35,300							35,300	14,740		20,000												760	35,300
	7月度例会	43					2,500,000		2,500,000	40,000	1,800,000			800,000										80,000	2,500,000
	11月度例会(祝賀会)	15,000					15,000		15,000																15,000
<b>65周年実行特別委員会</b>		(2,132,800)	(605,800)	(0)	(0)	(0)	(2,500,000)	(0)	(5,488,500)	(1,540,655)	(2,573,602)	(0)	(0)	(287,540)	(165,000)	(200,800)	(242,000)	(0)	(304,052)	(0)	(0)	(960)	(0)	108,201	(5,488,500)
	1月度新会(祝賀会)	46,000							46,000	26,950	590					188	18,000							282	46,000
	2月度新会(祝賀会)	19,500							19,500	19,140														360	19,500
	6月度例会	233,000							233,000	226,545														6,455	233,000
	創立65周年記念式典・祝賀会	1,684,100	805,900						2,490,000	1,101,900	673,022			51,940	165,000	44,378	224,000		304,052			960		74,718	2,940,000
	創立65周年記念事業	42					2,288,800		2,288,800	175,120	1,900,000			182,200		94								24,386	2,288,800
	創立65周年記念誌の発行	43					165,000		165,000							165,000									165,000
	創立65周年の広報	43					46,200		46,200					46,200											46,200
<b>松江だんだん委員会</b>		(871,910)	(0)	(0)	(0)	(4,499,833)	(0)	(1,385,090)	(6,759,833)	(3,742,861)	(1,881,834)	(0)	(495,233)	(242,813)	(0)	(0)	(0)	(0)	254,828	(0)	(0)	(0)	(0)	182,186	(6,759,833)
	5月度例会(SU)贈呈事業	398,910						1,388,090	1,786,000	655,000	428,250		395,000	42,990					200,000					45,770	1,786,000
	9月度新会(松江だんだん)				4,300,000				4,300,000	2,905,131	1,188,184		100,233											105,462	4,300,000
	9月度新会(広報)				199,833				199,833					199,833										0	199,833
	11月度新会 卒業式典	475,000							475,000	182,730	246,400								34,926					10,944	475,000
<b>拡大研修委員会</b>		(715,000)	(0)	(0)	(95,000)	(0)	(0)	(0)	(810,000)	(342,000)	(140,000)	(0)	(140,000)	(155,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(18,800)	(0)	(0)	(0)	(18,200)	(810,000)
	4月度例会	200,000							200,000	50,000	50,000			95,000										5,000	200,000
	8月度新会	420,000							420,000	242,000		140,000		30,000										8,000	420,000
	水廻り贈呈事業	95,000			95,000				190,000	50,000	90,000			30,000					16,800					3,200	190,000
<b>徳源広報委員会</b>		(38,900)	(0)	(0)	(0)	(450,000)	(0)	(0)	(488,900)	(88,787)	(2,830)	(122,797)	(0)	(4,929)	(0)	(0)	(0)	(0)	(255,982)	(0)	(0)	(0)	(0)	13,995	(488,900)
	松江だんだん少年野球	25,800				450,000			475,800	752,171	2,830	122,797		4,929					255,982			0		13,865	475,800
	6月度委員会事業	13,900							13,900	135,701														330	13,900
<b>合計</b>		(3,808,910)	(605,800)	(0)	(0)	(95,000)	(5,000,000)	(1,385,090)	(18,027,733)	(5,778,943)	(8,383,266)	(122,797)	(655,233)	(1,290,082)	(1,665,000)	(200,800)	(242,000)	(0)	(794,840)	(18,800)	(0)	(960)	(0)	(359,322)	(18,027,733)

2021年度単年度一般会計

収入	20,596,423	8,160,000 (会費収入等)	+	6,368,090 (周年・金額等特別会計)	+	5,044,833 (補助金・助成金)	+	217,600 (その他)	+	805,900 (事業収入)
----	------------	----------------------	---	---------------------------	---	------------------------	---	------------------	---	-------------------

支出	21,984,091	18,440,072 (事業費支出)	+	3,544,019 (管理費・負担金)	+	0 (その他)
----	------------	-----------------------	---	------------------------	---	------------

収支差額 ▲ 1,387,668 \*繰越金 2,000,767 円

**【参考資料】 公益法人会計 簡易算定シミュレーション**  
(2021年1月1日～2021年12月31日)

① 公益事業費率 50%以上

**公益事業に関わる支出が全体の支出の50%以上となること**

公益事業費率算定

公益事業費支出	全体支出	公益事業費率	判定
14,901,494	21,984,091	67.8%	○

② 遊休財産が公益事業費支出以下であること

**法人が抱える遊休財産が公益事業に関わる支出以下であること**

遊休財産算定

公益事業費支出	遊休財産額 ※1	遊休財産規定超過額	判定
14,901,494	2,740,950	▲ 12,160,544	○

※1 遊休財産額算定 (資産計)-(負債計)-(基金)-(控除対象財産の額)+(対応負債の額)				
(資産計)	(負債計)	(基金)	(控除対象財産の額)	(対応負債の額)
9,139,087	99,100	0	6,368,090	69,053

③ 収支相償

**公益事業に関わる収益が支出を超えないこと(赤字となる必要がある)**

公1

公益事業収益	公益事業費支出	公益事業収支	判定
4,499,833	5,597,108	▲ 1,097,275	○

公2

公益事業収益	公益事業費支出	公益事業収支	判定
450,000	3,939,567	▲ 3,489,567	○

公3

公益事業収益	公益事業費支出	公益事業収支	判定
95,000	5,559,005	▲ 5,464,005	○

合計

経常収益計+その他	経常費用計+その他	収入 - 費用	判定
9,759,633	15,105,594	▲ 5,345,961	○